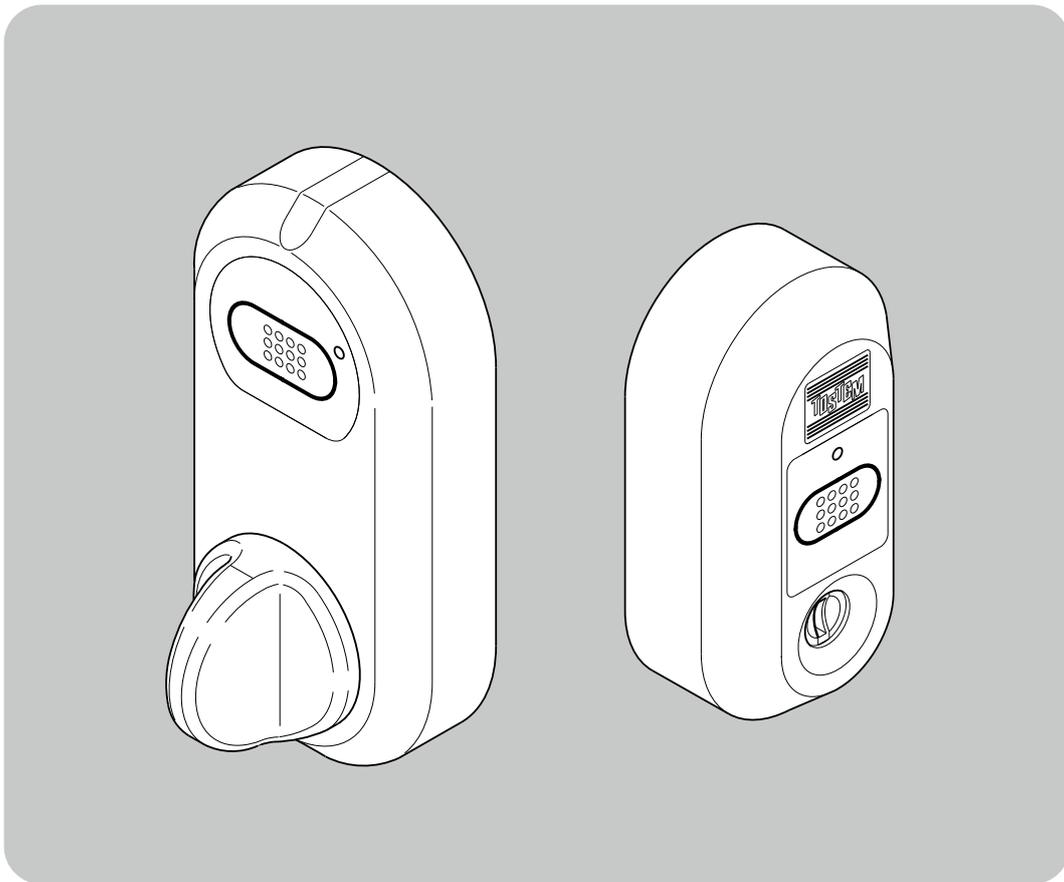


玄関ドア タッチキーシステム

施工説明書



施工上のお願い

- 結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- メインコントローラには、必ずアース（D種接地）工事を行ってください。
- アース（D種接地）工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部および機器間のノイズにより誤作動の原因となります。

はじめに

このたびは、タッチキーシステムをご採用いただきありがとうございます。
お客様に末永く満足していただくためにも、このマニュアルにより正しい取付け
および動作の確認をしてください。

なお、このマニュアルはセットの各部の取付け結線の仕方およびシステム全体と
しての動作の説明がしてあります。ご不明な点などありましたら最寄りの当社営
業所にお問合せください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	☎ 0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	☎ 0120-4134-33

目次

■はじめに	P1
■目次	P1
■お取付けの前に	P2・3
■留意事項	P4
1. 施工手順とお願い	P5・6
2. タッチキーシステム概要	P7
3. 部品明細（同梱）	P8・9
4. 接続方法	P10～16
4-（1）. タッチキーベーシックシステム結線図	P10
4-（2）. メインコントローラの取付け方法	P11
4-（3）. 増設スイッチ（オプション部品）	P12
4-（4）. 制御器	P13
4-（5）. タッチ付シリンダー・タッチ付電動サムターン	P14
4-（6）. 下シリンダー（防犯アラーム付シリンダー）・お出かけ電動サムターン	P15
4-（7）. 通電金具	P16
5. タッチキーを使っでの操作方法	P17・18
6. タッチキー機能以外の操作方法	P19～23
7. 施工後の確認	P24・25
8. 調整方法	P26
9. 外観寸法図	P27・28
10. 定格	P29
11. 配線色別信号内容	P30・31
12. 枠タイプ別配線引出し位置	P32
13. 配線引出し部の柱加工	P33

お取付けの前に

このシステムには電源線が直結式の製品が含まれています。結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。

施工後、お客様に使い方を説明し、取扱い説明書をお渡してください。

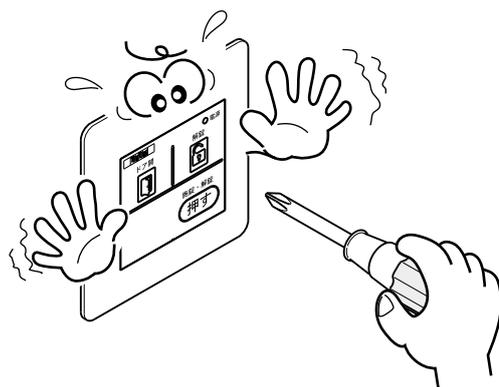
警告用語の種類と意味

この施工説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）に従って次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

警告用語	意味
▲ 警告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

▲ 警告

- チャイム線など既設の配線には、交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると感電及び機器の破損の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 交流100Vを機器本体に直接接続する（電気タッチキーセット）配線・取付・結線は、電気工事士の資格が必要です。
- 電源コードを傷付けたり重いものをのせないでください。コードが破損して感電・火災の原因となります。



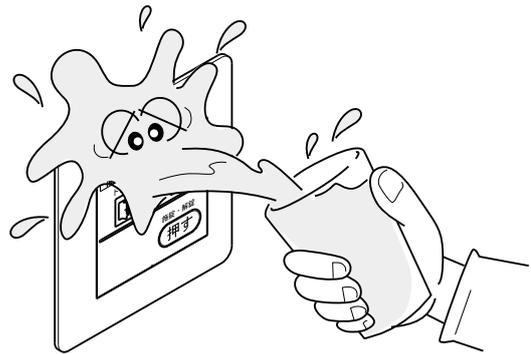
お願い

- 電源を入れる前に誤配線・ショート等がないことを確認してください。故障の原因となります。
- 電源を入れた状態で配線・取付・結線をしないでください。故障の原因となることがあります。
- 機器に液体（水・ジュース・薬品等）をかけたり、ぬらさないようにしてください。故障の原因となります。
- 次の場所での設置は避けてください。故障の原因となることがあります。
 - ・暖房機器及びボイラー等の火気の近くなど、温度が上昇するところ。
 - ・鉄粉・ほこり・油・薬品・硫化水素（温泉地）などのかかるおそれのあるところ。
 - ・浴室・地下室・温室などの湿気の高いところ。
 - ・冷凍倉庫内・クーラーの正面など温度が低いところ。

留意事項

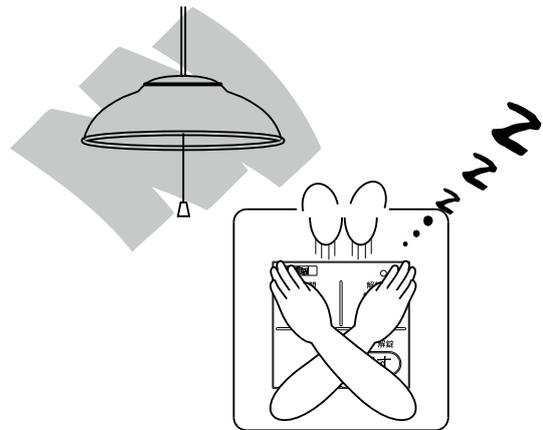
■施工上の留意事項

- ① 次のような場所への設置は避けてください。
故障の原因となります。
- 温度が上昇するところ（直射日光・直接暖房熱の当たる
ところ・ボイラーの近くなど。）
- 低温になるところ（冷凍倉庫など。）
- 通気性の悪いところ（水・油・鉄粉・薬品等がかかる
ところ。）
- テレビ・ラジオ等から1m以内のところ



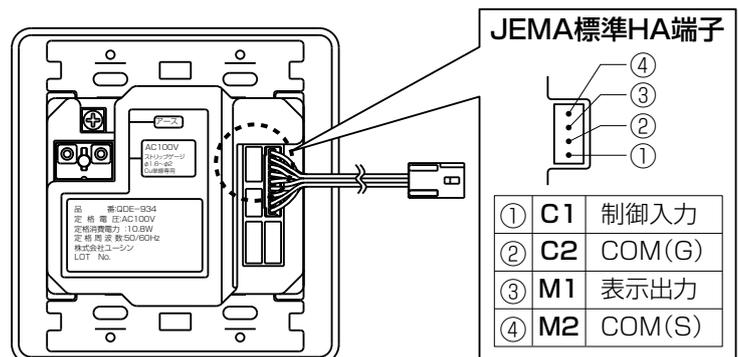
■停電になった時の状態

- 電源表示灯が消灯します。
- タッチキー操作・リモコン操作による施錠／解錠はできま
せん。キー・サムターンで操作してください。
- キー・サムターンで操作するまでは、電気錠は停電前の状
態のままです。
- 電源が復帰しても、ドアの状態はそれ以前の状態のまま
です。



■JEMA標準HA端子について

- 他社のHA機器と接続する場合は、JEMA標準HA
端子を使用してください。
ただし、コネクタは他社HA機器に付属されてい
るものをご使用ください。



1. 施工手順とお願い

- タッチキー付玄関戸は従来の玄関戸とは異なります。下記の点に留意してください。
- ①枠、本体、子扉、袖は、タッチキー付専用になります。
- 枠・本体の中を配線が通りますので、規格品の玄関戸は使用できません。タッチキー付玄関戸としてセット注文してください。
- ②タッチキーシステムには別途タッチ付電動サムターンセット、ベーシックシステムセットが必要となります。ご用意ください。
- ③タッチキーシステム配線工事は内装工事をする前に、必ず電気工事店様にご依頼ください。
- 玄関戸から各機器までの配線は、躯体の中を通ることになりますので、内装を仕上げる前に配線工事、埋込みボックスの取付けが必要となります。
- ④お客様、建築設計者と十分打ち合わせをしてください。
- 躯体内配線のため、内装工事終了後の変更は難しくなります。
- システム系統図、配線図を作成し、メインコントローラや増設スイッチの設置したい場所を決めてください。

お願い

施工時には特に次の事を守ってください。

- 本体の建付け調整及び錠前受け（ストライク）調整を行い、手動でロックの施錠／解錠確認を必ず行ってください。
- コネクターの接続は、「カチッ」という手応えがあるまでしっかり差し込んでください。差し込みが浅いと作動不良の原因になります。
- スイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、本機は取り付けられません。

現場手配部品一覧

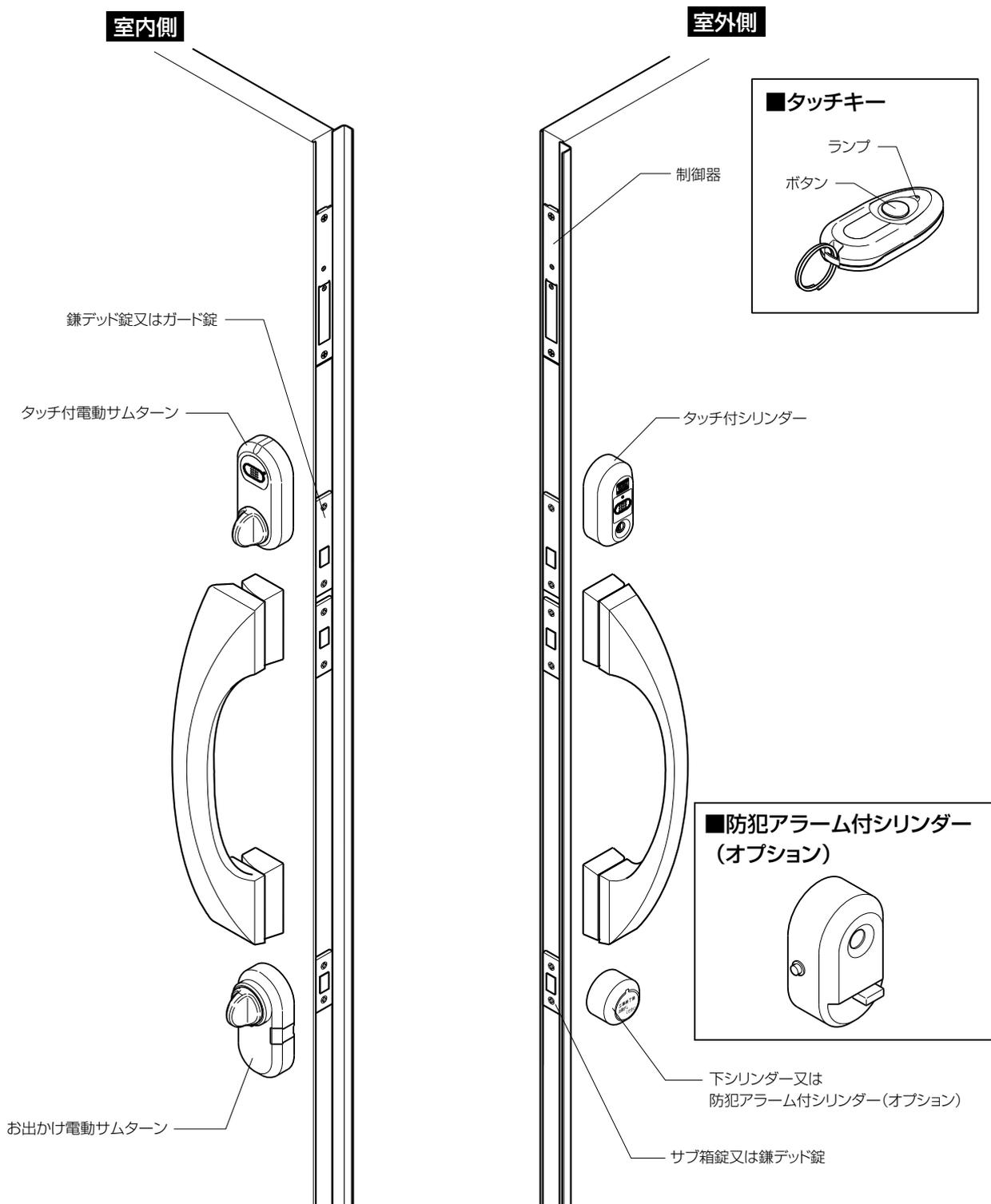
- 下記の部品を現場手配してください。
 - ・埋込みスイッチボックス（JISスイッチボックス）・2個用（深型）
 - ・φ4.1×16丸木ねじ・・・4本
- ※オプション品の増設スイッチをご使用になる場合にも、上記部品が必要となります。

■設計・施工工程モデル

建築工程(在来工法)	タッチキーシステム施工工程
<p style="text-align: center;">お施主様との打ち合わせ</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">建築設計</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">サッシ取付け</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">電気配線工事</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">内装工事</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">電気器具の取付け</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">竣工</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ システム設置場所の決定 ・ システム系統図の作成 ……………各機器の最大接続距離は29ページを参照ください。 ・ システム配線図の作成 ・ システム用玄関戸の取付け ……………接続コード（基本セット同梱）を電気工事店様にお渡しください。 ・ 玄関戸枠まわりの配線用木加工 ……………33ページを参照ください。 ・ 電気配線工事 ……………接続コードはコネクター付でオス・メスの別があります。接続コードの端に付いているラベルに従って配線してください。逆に配線すると、接続出来ませんのでご注意ください。 ・ 埋込みスイッチボックス ……………埋込みスイッチボックスは付属品ではありませんので、各々指定されている市販のスイッチボックスを用意してください。 ・ 各機器の取付け ……………11～16 ページをご覧ください。 ・ 結線 ……………10ページをご覧ください。 ・ 動作確認 ……………17～23 ページの操作方法および24、25ページの施工後の動作確認に従って確認してください。

2.タッチキーシステム概要

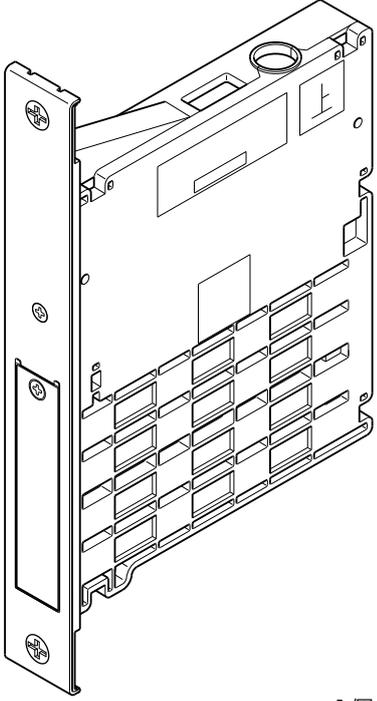
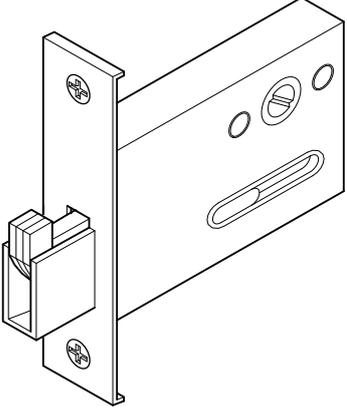
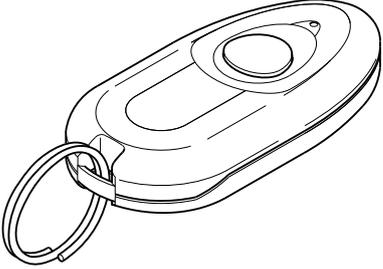
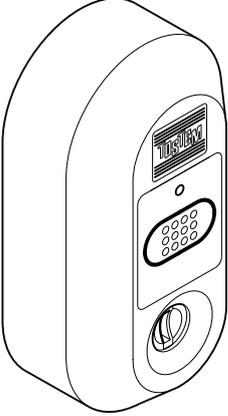
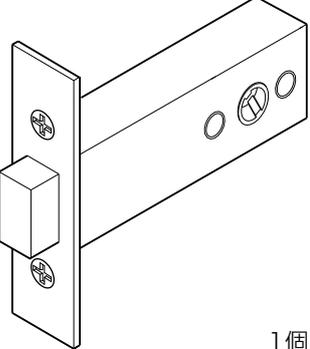
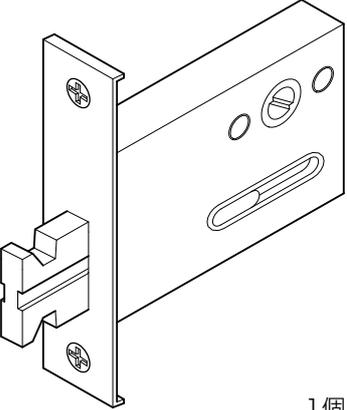
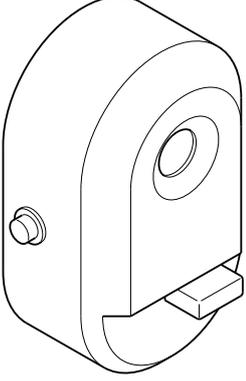
■システム全体の名称



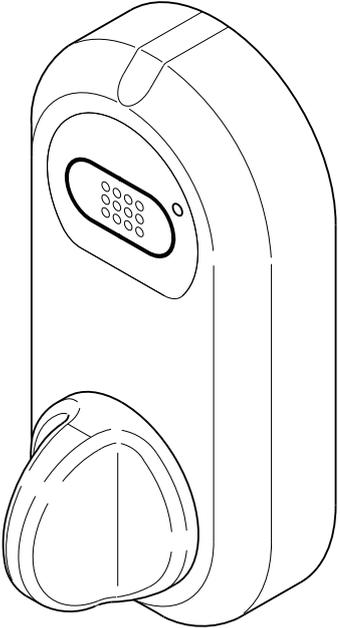
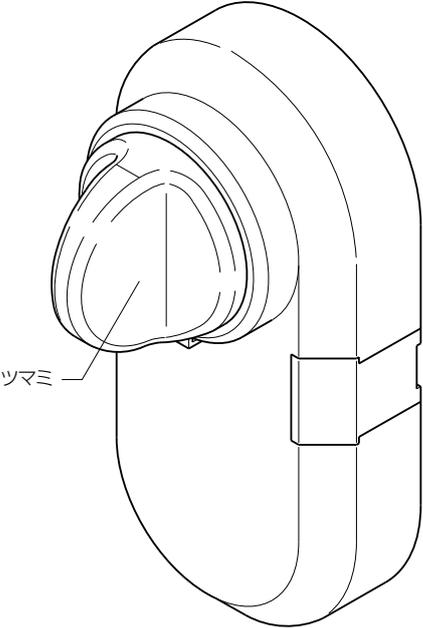
3.部品明細(同梱)

1.●電気タッチキーセット ●電気タッチキーセット防犯仕様

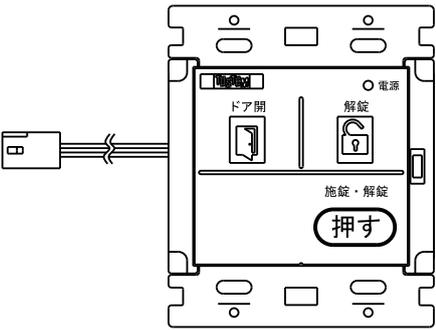
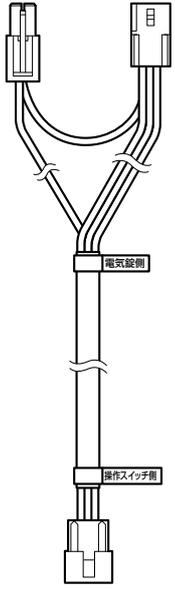
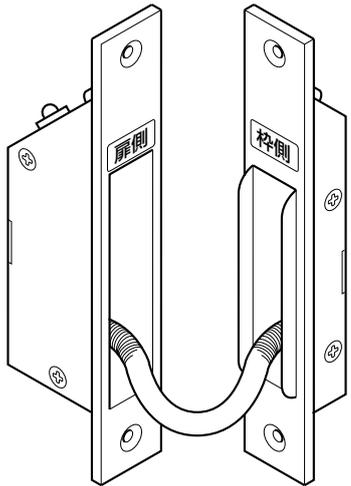
※ウェーブキー仕様の場合は、鎌デッド錠、サブ箱錠、ガード錠（ポルトNX、レグナム、アンビィTX扉のみ）は把手セットに同梱されております。

制御器(電気タイプ)	鎌デッド錠	タッチキー	
 <p style="text-align: right;">1個入</p>	 <p style="text-align: right;">1個入</p>	 <p style="text-align: right;">シルバー2個入</p>	
タッチ付シリンダー	サブ箱錠	下シリンダー (電気タッチキーセットのみ)	
 <p style="text-align: right;">1個入</p>	 <p style="text-align: right;">1個入</p>	 <p style="text-align: right;">1個入</p>	
ガード錠 (ポルトNX、レグナム、アンビィTX扉のみ)	防犯アラーム付シリンダー (電気タッチキー防犯仕様のみ)	 <p style="text-align: right;">1個入</p>	 <p style="text-align: right;">1個入</p>

2.タッチ付電動サムターンセット

タッチ付電動サムターン	お出かけ電動サムターン
 <p data-bbox="715 974 778 1003">1個入</p>	 <p data-bbox="1295 936 1455 996">1個入 (ツマミ2個入)</p>

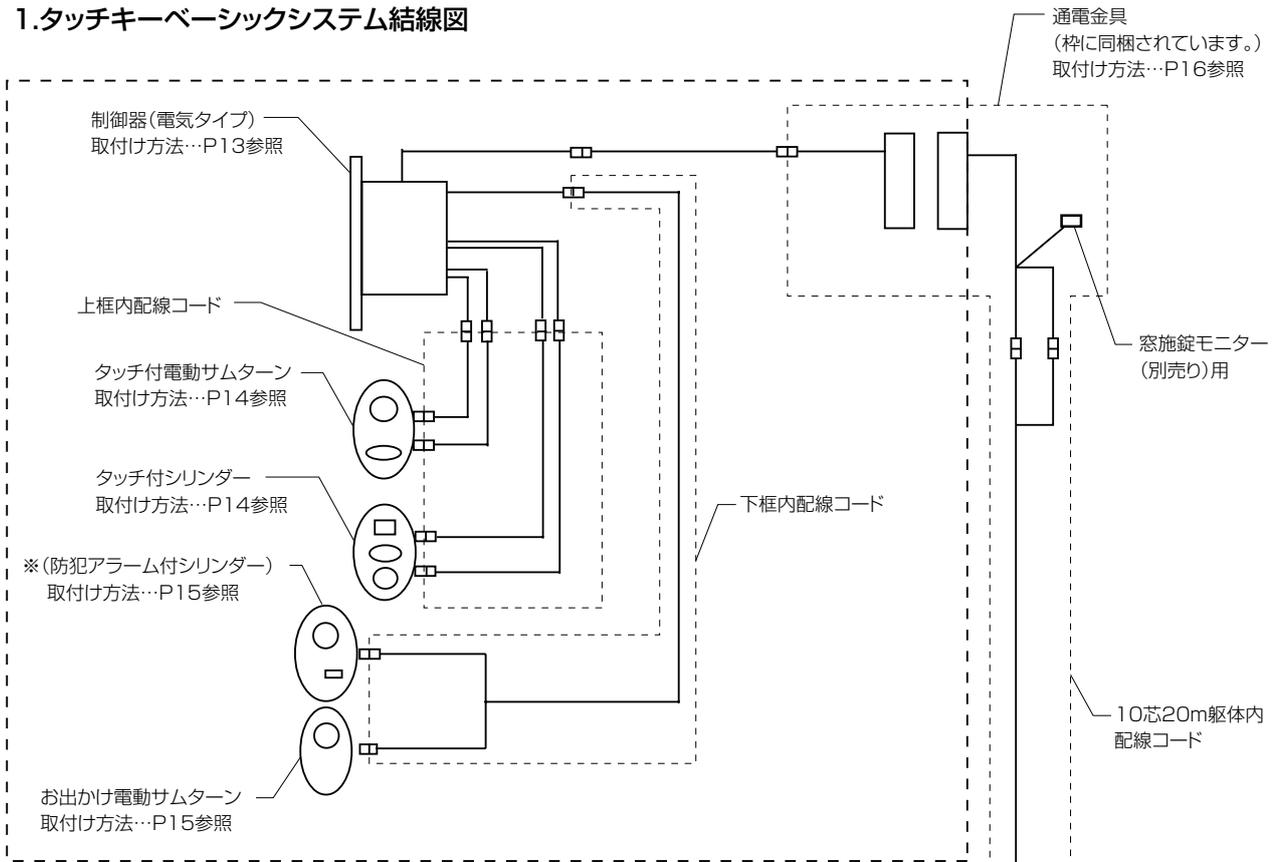
3.ベーシックシステムセット

メインコントローラ	躯体内配線コード	通電金具
 <ul data-bbox="162 1774 481 1899" style="list-style-type: none"> ・本体 ・フルカラープレート1セット ・皿小ねじ M4×25…4本 ・丸木ねじ φ4.1×16…4本 	 <p data-bbox="769 1870 1002 1899">1本入(10芯・20m)</p>	 <p data-bbox="1125 1870 1455 1899">※通電金具は枠に同梱 1個入</p>

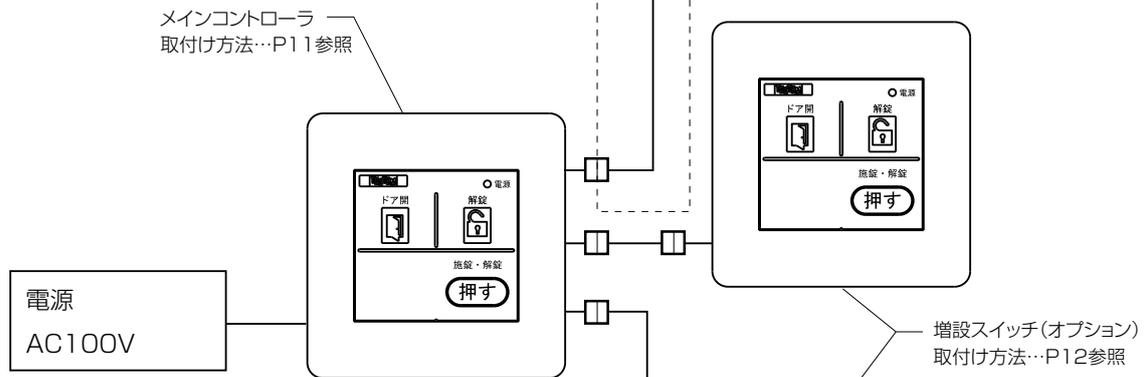
- ※オプション(別売)で下記の部品が用意されています。
- 1.タッチキー(シルバー・ブルー・ピンク)…最大8個まで追加できます。
 - 2.増設スイッチ…2台まで増設できます。
 - 3.延長コード…メインコントローラ/タッチキー付玄関戸間の延長用

4. 接続方法

1. タッチキーベーシックシステム結線図

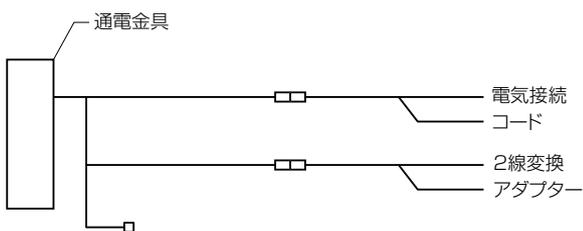


※電気タッチキーセット防犯仕様



■タッチキーシステム概略

●結線図



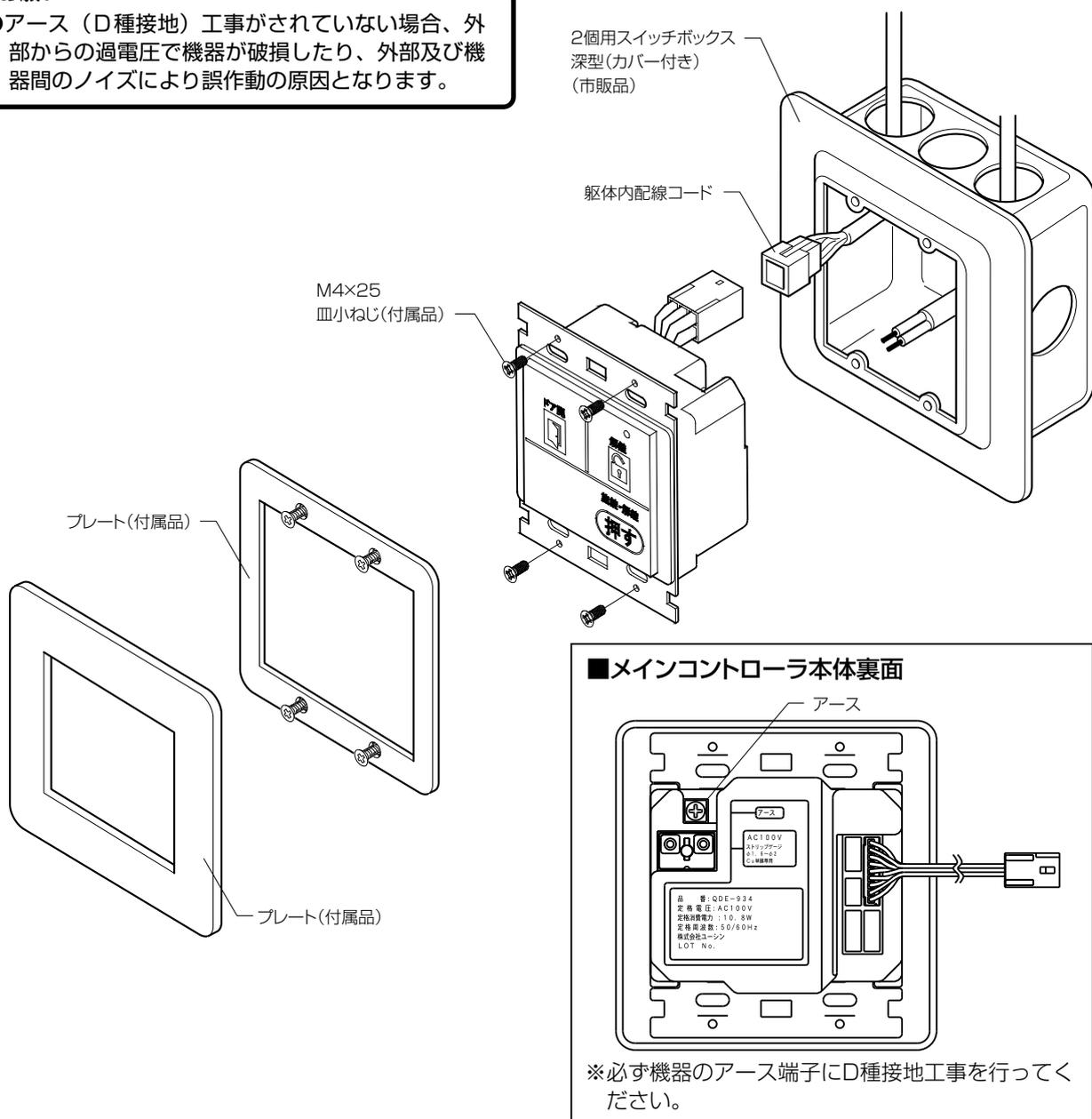
※ナンバーキーシステム、マルチシステムの詳細結線図は、「玄関戸用電気錠システム/施工マニュアル」を参照してください。

2.メインコントローラの取付け方法

- 埋込みスイッチボックスを使用し、結線をしてください。
- 本機1個取り付ける場合、2個用スイッチボックス深型（カバー付）をご使用ください。（別途市販品）
- アース端子にD種接地工事を行ってください。

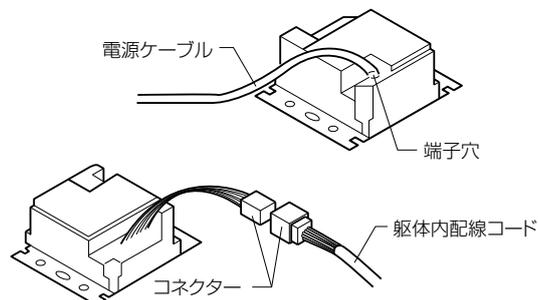
お願い

- アース（D種接地）工事がされていない場合、外部からの過電圧で機器が破損したり、外部及び機器間のノイズにより誤作動の原因となります。



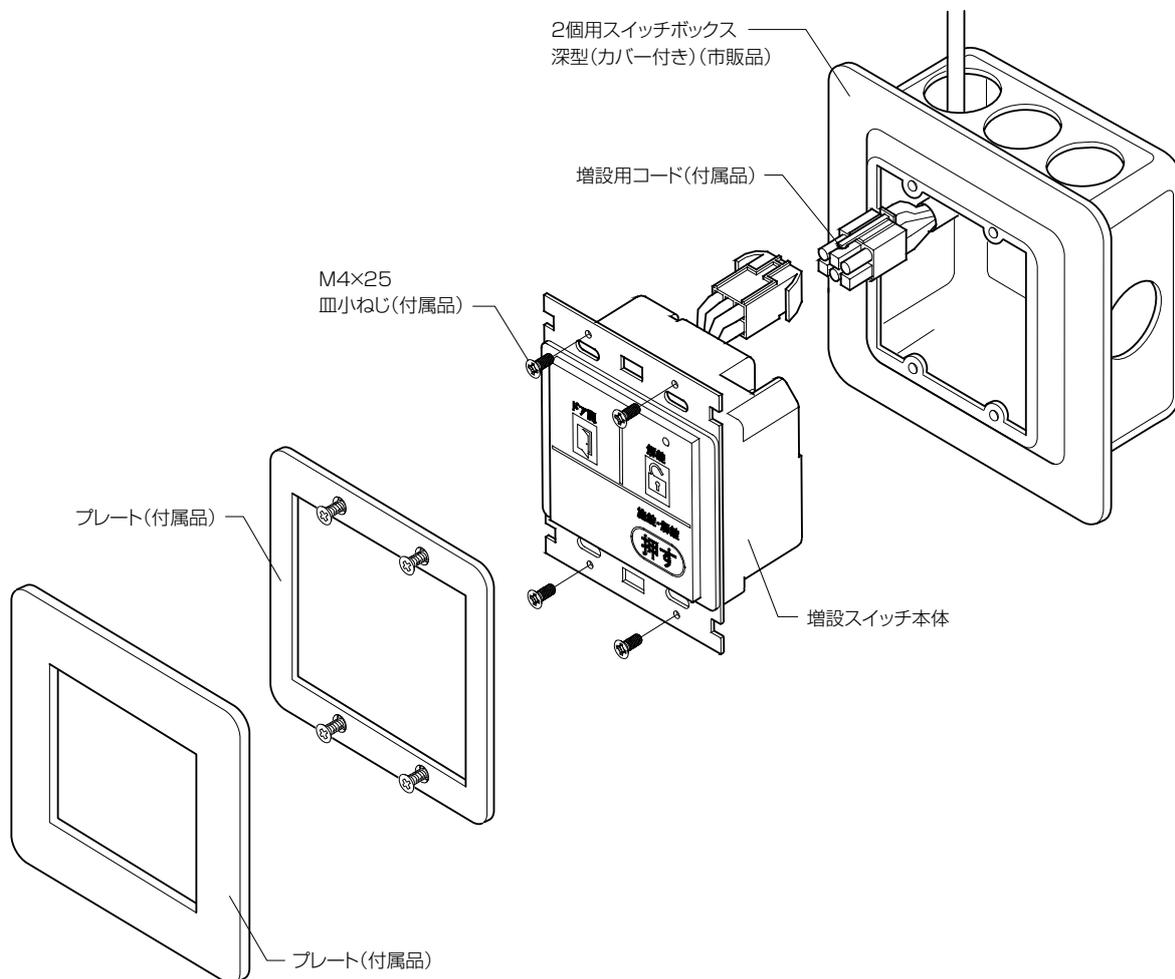
■ケーブルの接続

- 電源ケーブルをストリップゲージに合わせて皮むきます。メインコントローラ本体裏側の端子穴に電源ケーブルを結線します。
※電気工事士免許取得者の方が行ってください。
- 躯体内配線コードのコネクターをメインコントローラ本体から出ているコネクターに接続します。この場合、コネクターについている突起がきちんと入るまで押し込んでください。
※余分な躯体内配線コードは壁内できちんと固定してください。
※躯体内配線コードの長さが足りない場合、20mの延長コードを用意しております。



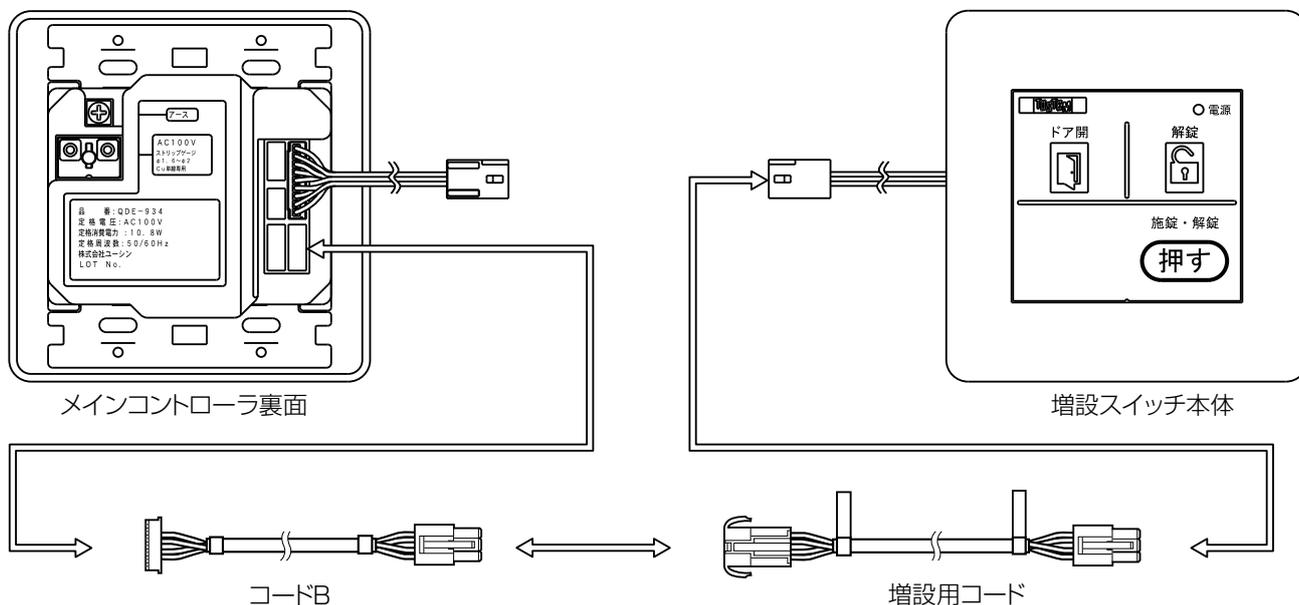
3.増設スイッチ(オプション部品)

- スイッチボックスを使用し、結線をしてください。
- 本機1個取り付ける場合、2個用スイッチボックス深型(カバー付き)(市販品)をご使用ください。
(別途市販品)



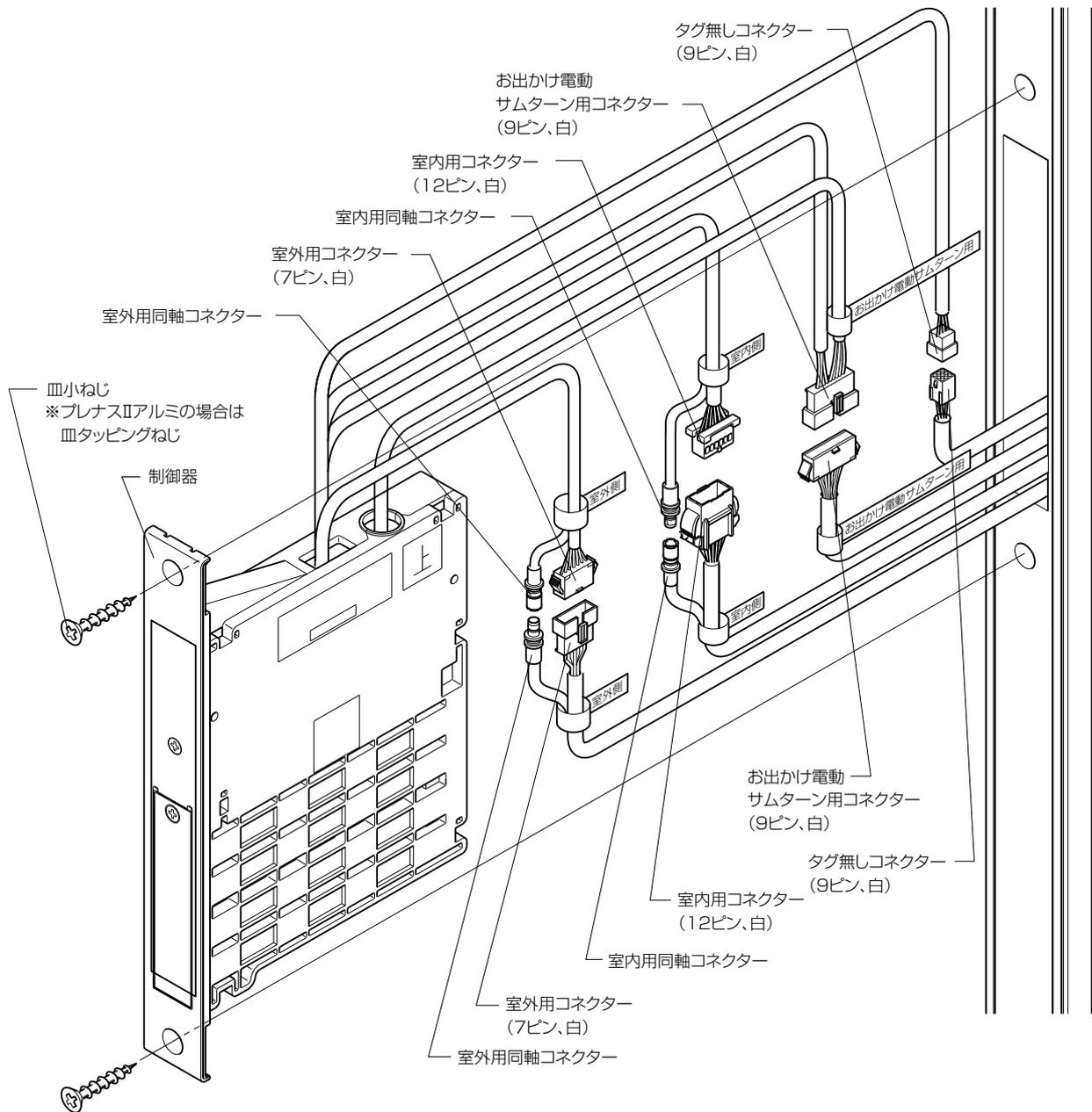
■ケーブルの接続

- 下図のように増設スイッチとメインコントローラの間、増設用コード(付属品)・コードB(付属品)を接続してください。

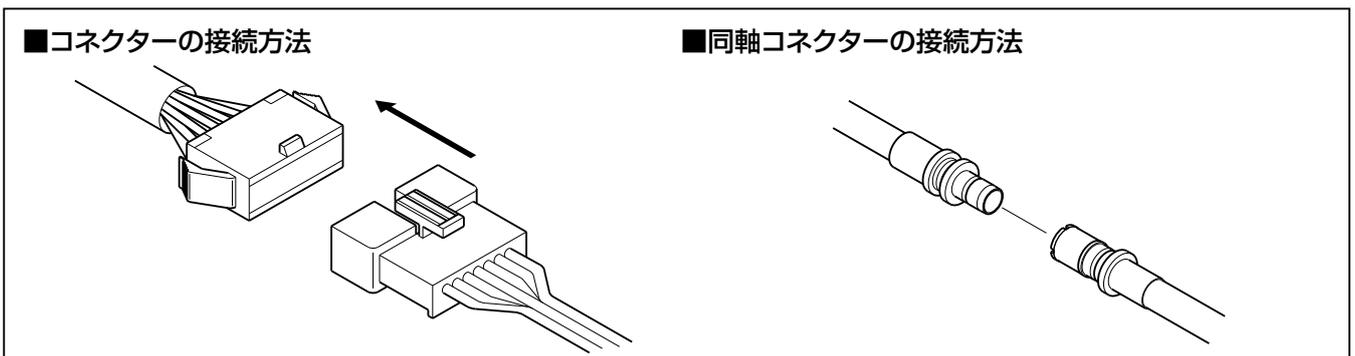


4. 制御器

- ① ドアから引き出したコネクタ6本をそれぞれ制御器のコネクタ6本と合わせしっかり差し込みます。
- ② 制御器の上下方向の確認は、制御器側面に張られているシールの「上」マークで確認してください。
- ③ ハーネスを扉内に入れながら制御器を皿小ねじ（プレナスIIアルミの場合は皿タッピングねじ）で取り付けます。（上シールを参考にして取付け方向を間違わないでください。）

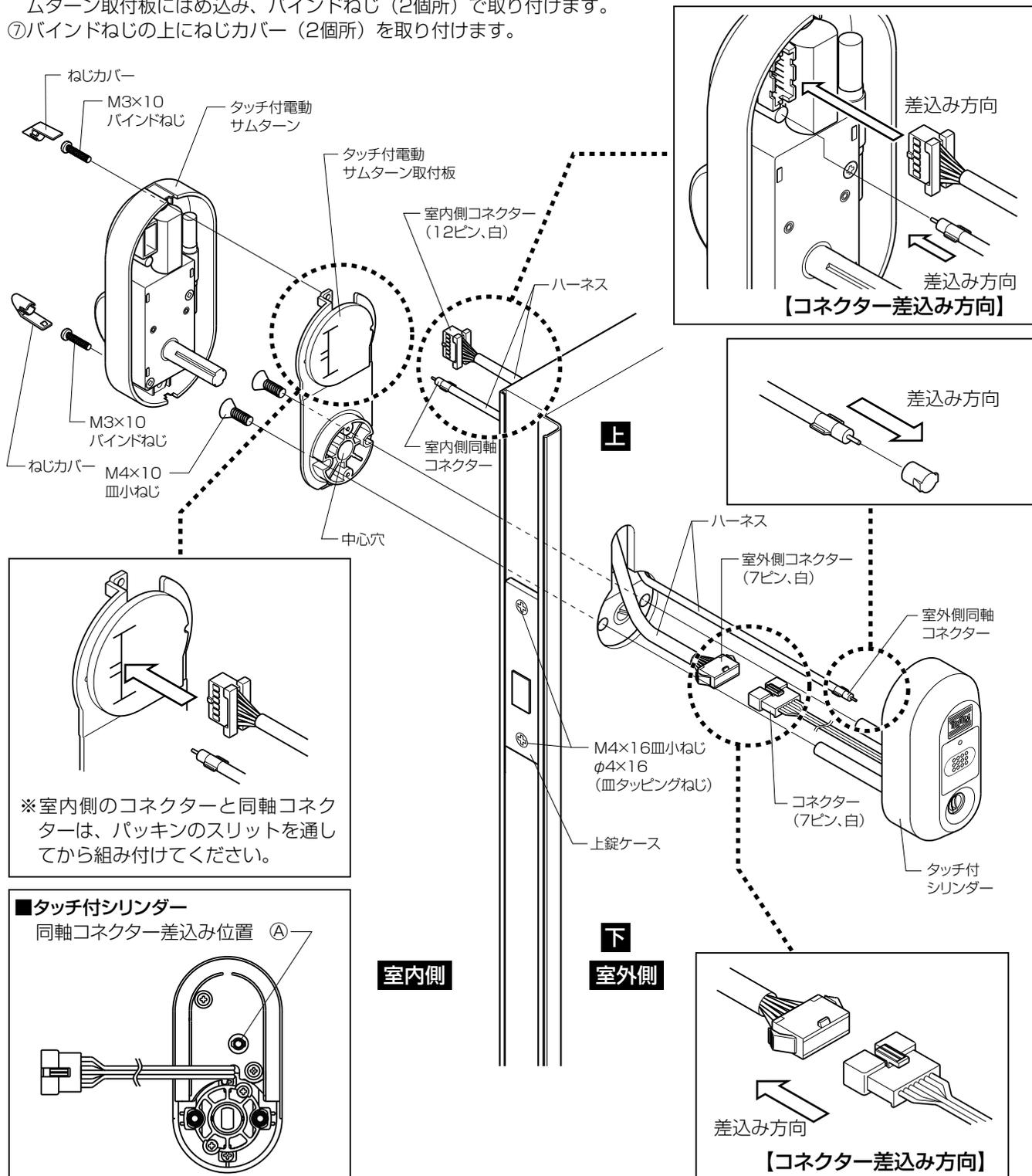


※同軸コネクタを組んだ後、テープにて扉内に固定してください。



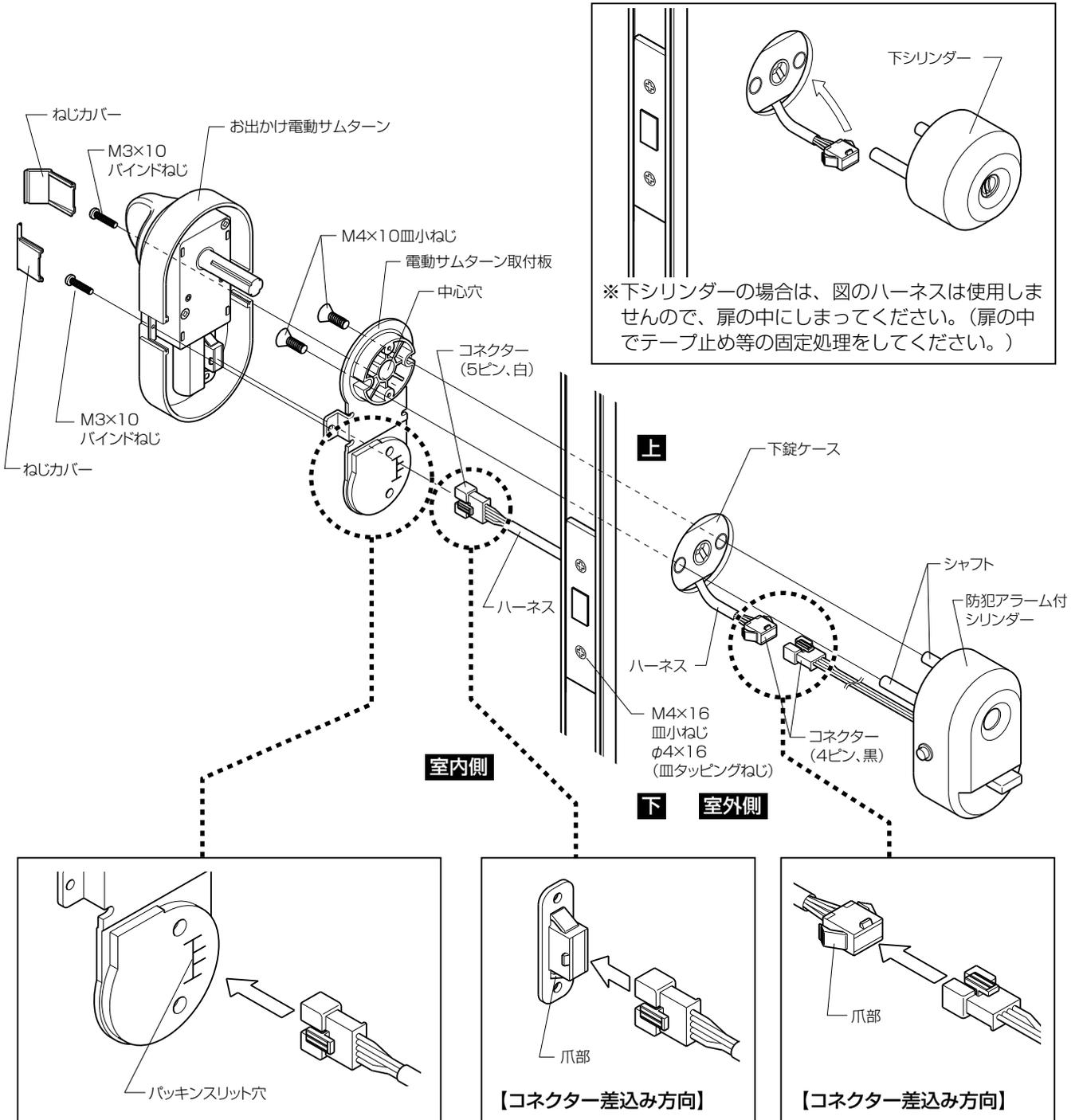
5.タッチ付シリンダー・タッチ付電動サムターン

- ①ドアから8cm以上ハーネスを引き出してください。
- ②皿小ねじで上錠ケースを取り付けます。(ボルトNX、レグナム、アンビィTX扉の場合はガード錠、その他の扉は、鎌デッド錠を取り付けてください。) タッチ付シリンダー側のコネクターと同軸コネクターを接続します。
- ③タッチ付シリンダーにドアから引き出した「室外側」とタグの付いたコネクター2本を差し込み、トステムマークを上に向けます。(ハーネスがねじれないようにしてください。)
- ④タッチ付シリンダーのシャフト(2箇所)を上錠ケースの丸穴に合わせてハーネスを扉内に入れながら差し込みます。(ハーネスが噛み込まないようにしてください。)
- ⑤タッチ付電動サムターン取付板の中心の穴を上錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじでタッチ付シリンダーに取り付けます。この時ドアから引き出した「室内側」とタグの付いたハーネスをあらかじめ取付板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ⑥タッチ付電動サムターンにハーネスのコネクター2本をしっかりと差し込みサムターンツマミを縦に向けタッチ付電動サムターン取付板にはめ込み、バインドねじ(2箇所)で取り付けます。
- ⑦バインドねじの上にねじカバー(2箇所)を取り付けます。



6. 下シリンダー(防犯アラーム付シリンダー)、お出かけ電動サムターン

- ① ドアから8cm以上ハーネスを引き出してください。
- ② 皿小ねじで下錠ケースを取り付けます。(ポルトNX、レグナム、アンビィTX扉の場合は鎌デッド錠、その他の扉は、サブ箱錠を取り付けてください。)
- ③ 防犯アラーム付シリンダーのコネクター(黒)と扉側から引き出したコネクター(黒)を接続します。(電気タッチキーセット防犯仕様のみ)
- ④ 下シリンダー(防犯アラーム付シリンダー)のシャフト(2箇所)を下錠ケースの丸穴に合わせて差し込みます。(防犯アラーム付シリンダーはこの時、ハーネスを扉内に噛み込まないように入れながら差し込んでください。)
- ⑤ 電動サムターン取付板の中心の穴を下錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじで下シリンダー(防犯アラーム付シリンダー)に取り付けます。この時ドアから引き出したハーネスを電動サムターン取付板のパッキンスリット穴にあらかじめ通しておきます。
- ⑥ お出かけ電動サムターンにハーネスのコネクターを差し込みサムターンツマミを縦に向け電動サムターン取付板にはめ込み、バインドねじで取り付けます。
- ⑦ バインドねじの上にねじカバー(2箇所)を取り付けます。



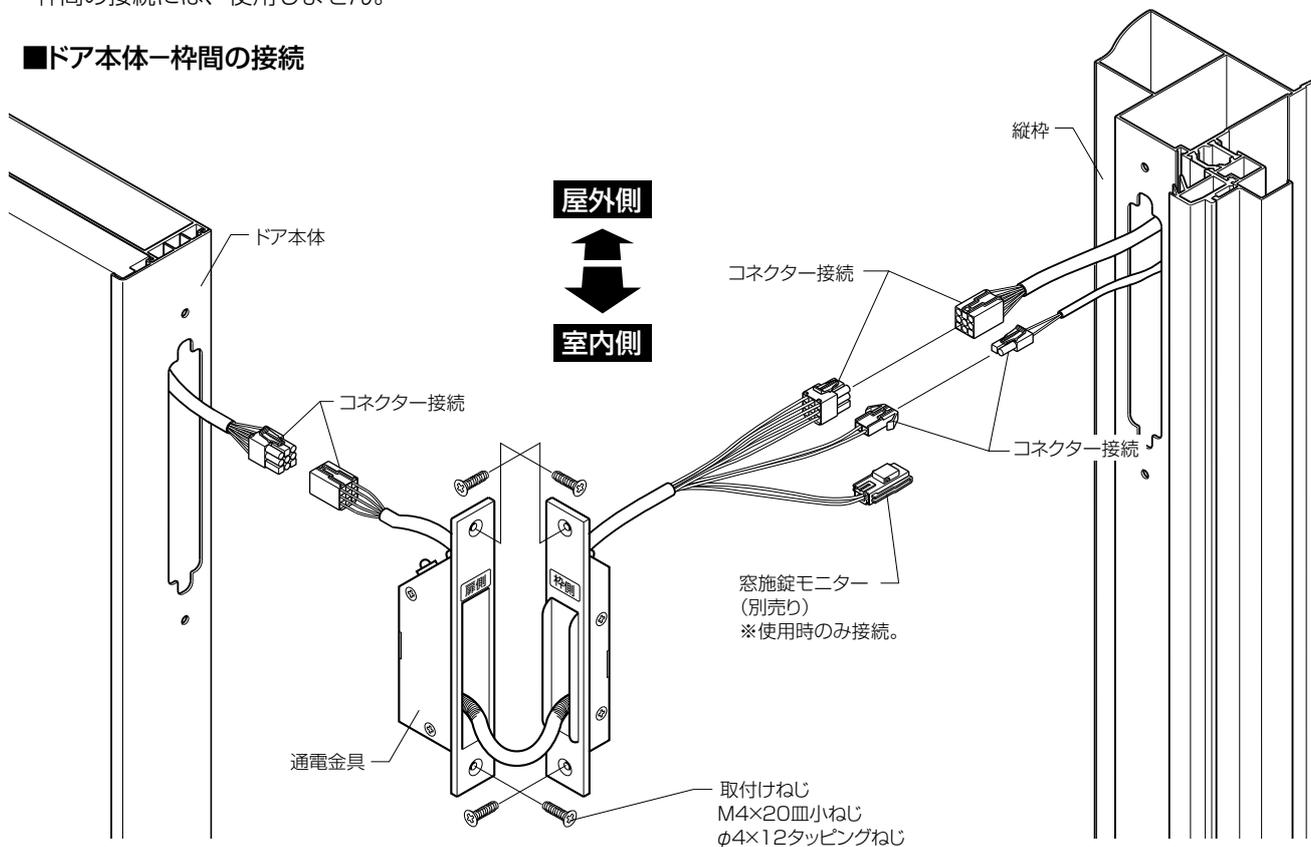
7.通電金具

※通電金具は、枠に同梱されています。

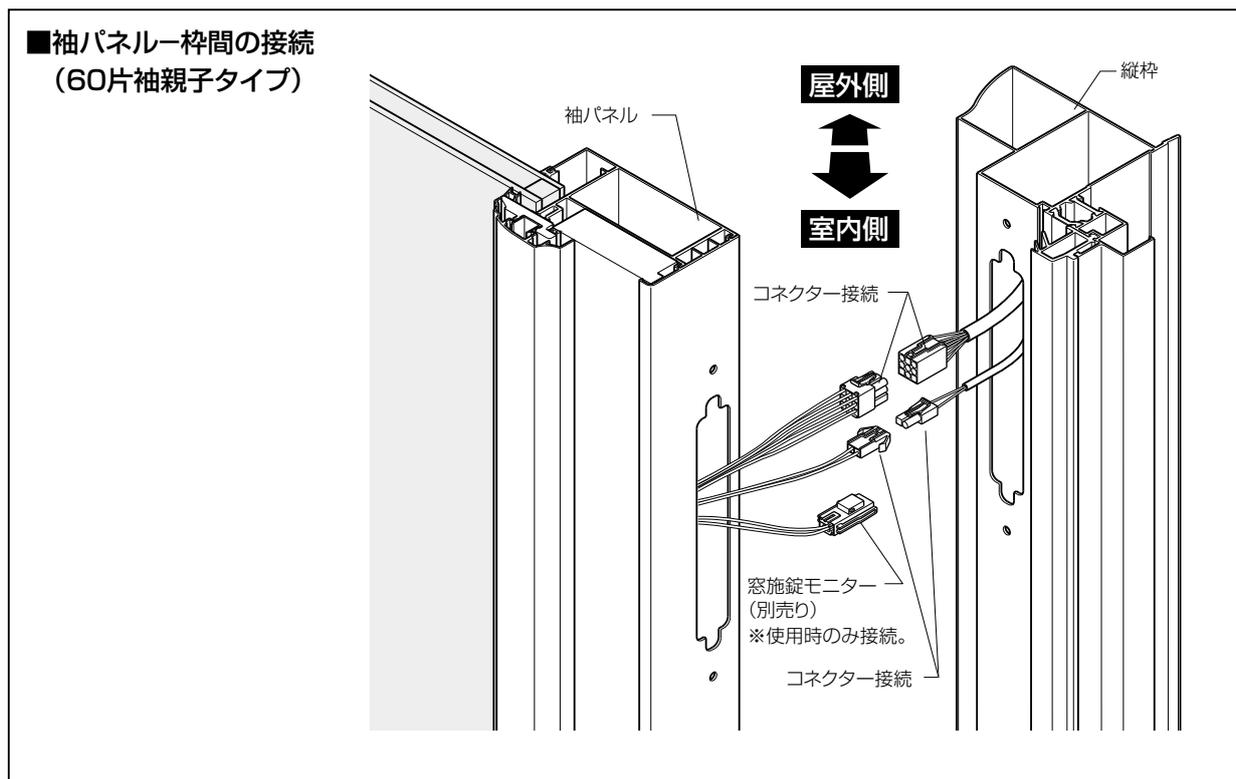
●扉から出ている扉内配線コードのコネクターと扉側通電金具のコネクターを接続し、コードを扉の中へ押し込んで通電金具を取付けねじ（2本）で扉に取り付けてください。同様に縦枠（袖パネル）内のコネクターと、枠側の通電金具のコネクターを接続し、枠（袖パネル）に通電金具を取り付けてください。

※「レグナム・ポルトNX・アンビィTX」の60片袖親子タイプの時は、扉・袖パネル間のみ通電金具を接続し、袖パネル・枠間の接続には、使用しません。

■ドア本体－枠間の接続



■袖パネル－枠間の接続 (60片袖親子タイプ)



5.タッチキーを使っでの操作方法

- 付属のタッチキー2個は登録済です。
- 追加のタッチキーを購入していただいた場合は登録が必要です。登録がお済みでない場合は、必ず登録操作を行ってください。追加キーの登録方法は、取扱い説明書P.12を参照してください。

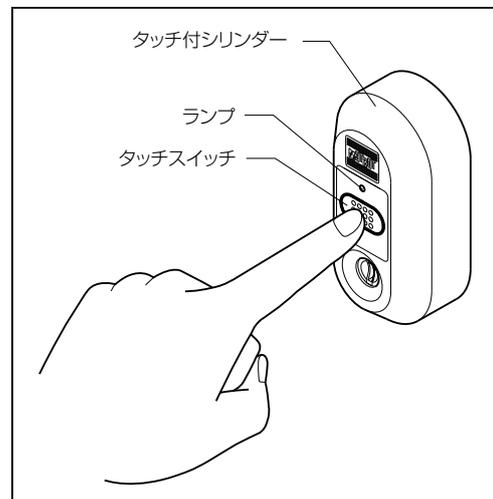
1.帰宅時の施錠／解錠

【解錠】

- タッチキーを携帯してタッチ付シリンダーのタッチスイッチを押すと解錠します。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- タッチキーの作動範囲は、タッチ付シリンダーから周囲約40～80cm以内です。ただし、タッチ付シリンダーにタッチキーを近づけすぎると作動しないことがあります。



【施錠】

- 室内に入り扉を閉めると1秒後に自動施錠します。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- タッチスイッチにより解錠し、ドアを開けずにいて、すぐに施錠したい場合は再度のタッチスイッチの操作により施錠します。また、操作をしなくても、30秒後に自動施錠します。



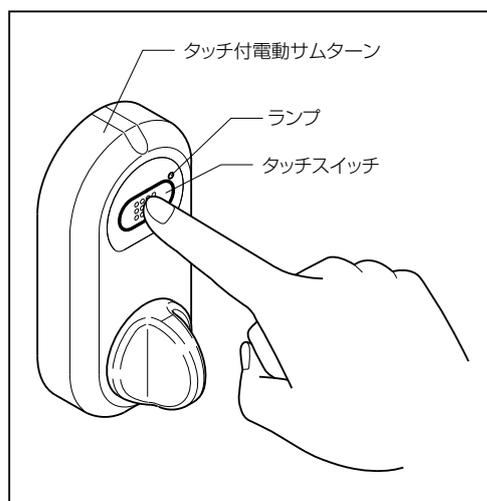
2.外出時の施錠／解錠

【解錠】

- タッチキーを携帯してタッチ付電動サムターンのタッチスイッチを押すと解錠します。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- タッチキー作動範囲は、タッチ付電動サムターンから周囲約40～80cm以内です。ただし、タッチ付電動サムターンにタッチキーを近づけすぎると作動しないことがあります。



【施錠】

- 室外に出て扉を閉めると1秒後に自動施錠します。
- ※ランプの表示については、取扱い説明書を参照してください。

アドバイス

- タッチスイッチにより解錠し、ドアを開けずにいて、すぐに施錠したい場合は再度のタッチスイッチにより施錠します。また、操作をしなくても、30秒後に自動施錠します。



お願い

- タッチキーを室内側の玄関ドア近くに置き忘れた状態でも、タッチ付シリンダーのボタンを押した場合、施錠されてしまうことがあります。必ずタッチキーを携帯していることを確認してからタッチ付シリンダーのボタンを押してください。
- 扉の上または下の錠どちらか片側だけ施錠されている場合には、扉が施錠状態であるとタッチキーシステムが認識をします。このため、施錠操作を行っても解錠を行ってしまいますので、解錠された後、もう一度施錠操作を行ってください。

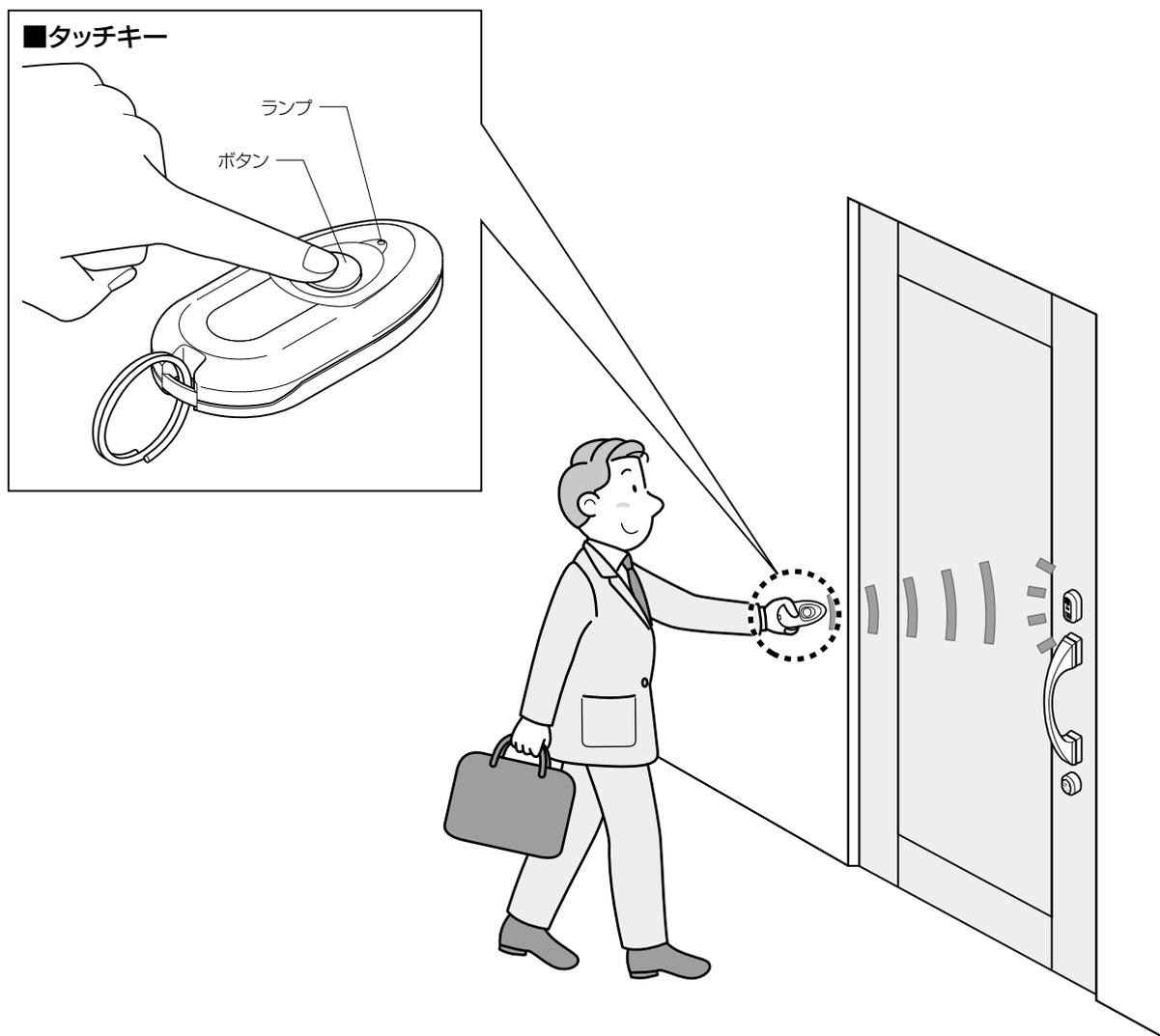
6.タッチキー機能以外の操作方法

1.リモコン機能での操作方法

- 玄関ドアから離れた場所（約3.0m以内）からタッチキーのボタン操作により、施錠／解錠することができます。
- 操作方法は、施錠時にタッチキーのボタンを押すと解錠し、解錠時にタッチキーのボタンを押すと施錠します。

アドバイス

- タッチキーのボタンを押して解錠した後にドアの開閉を行わなかった場合、約30秒後に自動的に施錠されます。
- タッチキーのボタン操作でドアの施錠／解錠を行う場合、作動範囲はドアから周囲約3.0mです。
- 扉の上または下の錠どちらか一方が施錠されているとき、リモコン操作を行うと解錠します。もう一度タッチキーのボタンを押せば施錠されます。



お願い

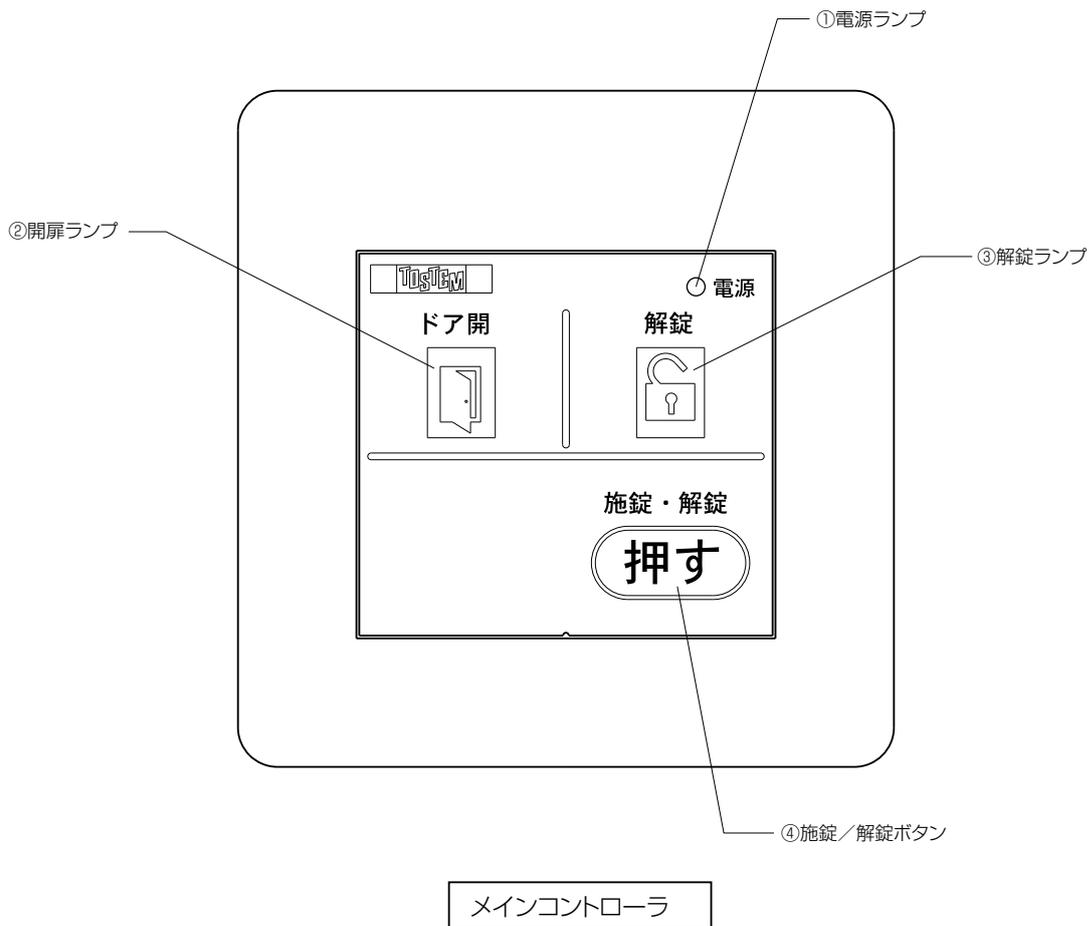
- 近くにテレビ塔や発電所・放送局等の強い電波を発生する設備があるなど周囲の状況により作動距離が短くなったり、タッチキー機能が使えない場合があります。
- タッチキーのボタンを押しても作動しない場合や著しく作動可能距離が短くなった場合、または、ランプが暗くなったり点灯しなくなった場合は電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。（取扱い説明書参照）

(2)室内操作方法

- メインコントローラを使用すれば、玄関から離れた室内からでもドアの施錠／解錠を行うことができます。
 - メインコントローラのボタンを押すと、ドアが施錠状態の場合は解錠します。また、解錠状態の場合は施錠します。
- ※オプション設定の増設スイッチもメインコントローラと同じ操作・表示をします。

アドバイス

- ドアが解錠された後、ドアの開閉を行わなかった場合は、約30秒後、自動的に施錠されます。
- 扉の上または下の錠どちらか片側だけしか施錠されていない場合には、施錠時の動作（解錠）を行います。



	名称	操作・表示
①	電源ランプ	電源が入っている時に点灯します。
②	開扉ランプ	扉が開いている時に点灯します。
③	解錠ランプ	扉が解錠されている時に点灯します。
④	施錠／解錠ボタン	扉を施錠・解錠する時に押します。

※開扉ランプが点灯している場合は、施錠／解錠の操作はできません。

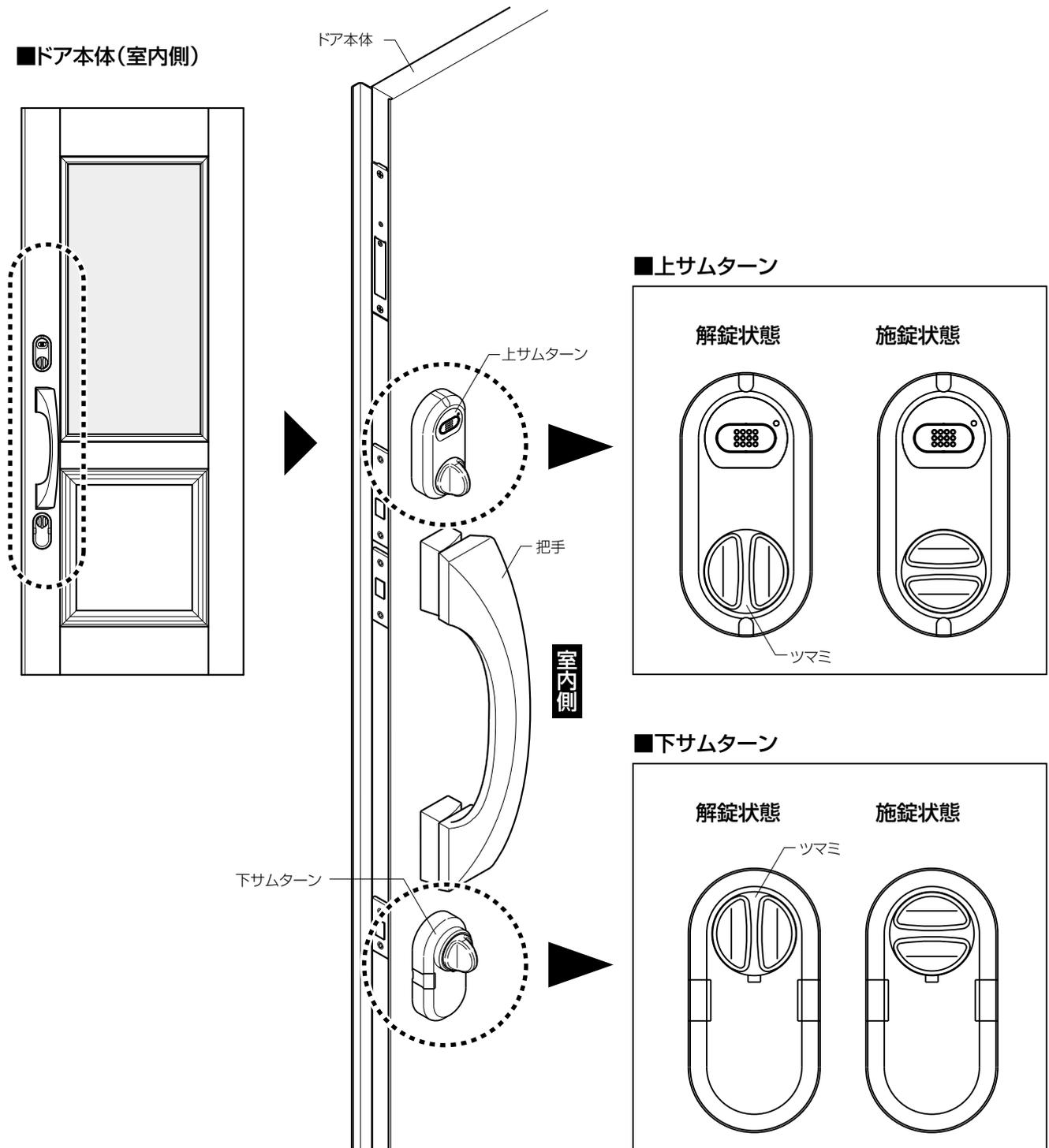
(3) その他の施錠・解錠操作

■ 室内側からのサムターンによる施錠／解錠

● 施錠／解錠を室内側から手動で行う場合は、サムターンつまみを図のように操作してください。

アドバイス

● ドアを自動施錠したくない場合は、サムターンにより解錠してください。サムターンにより解錠した場合は、自動施錠は行いません。



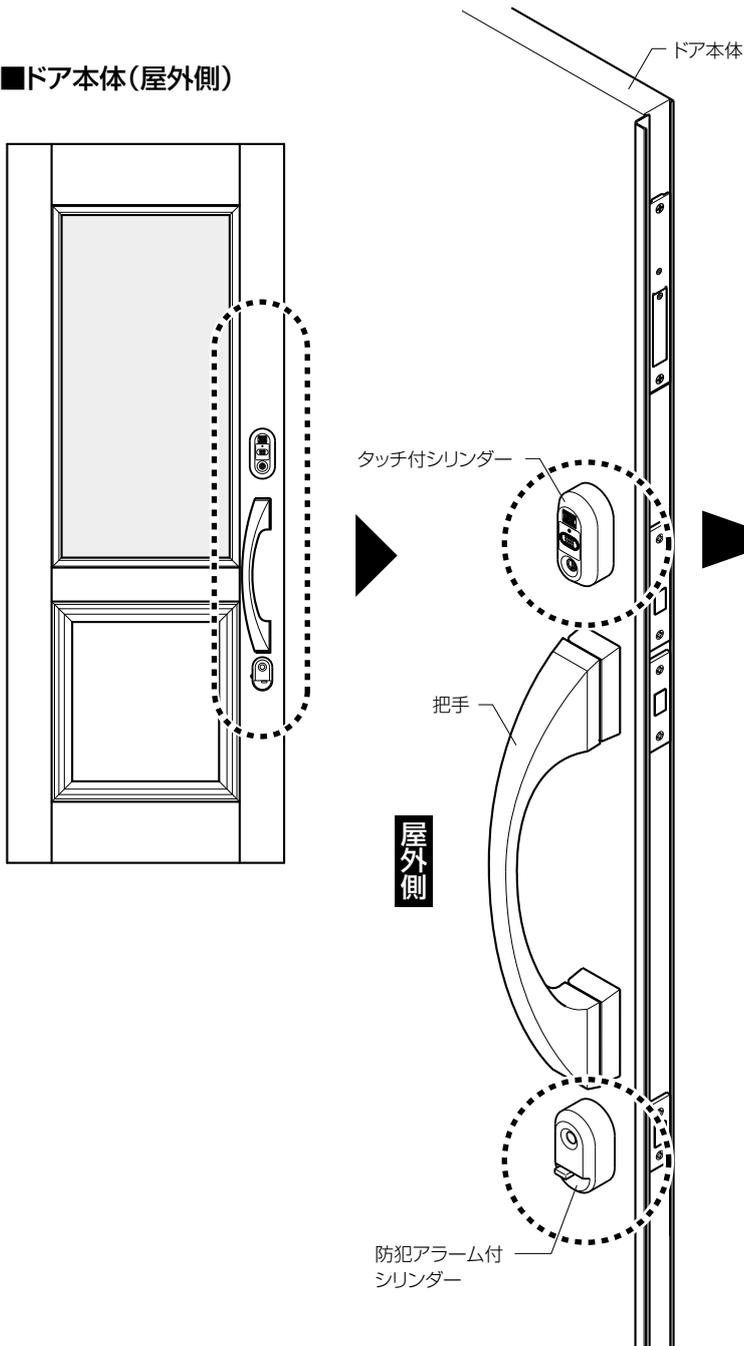
■屋外側からのカギ（●➡）による施錠／解錠

●屋外側から上・下シリンダーにカギ（●➡）を差し込んで、施錠／解錠を行います。

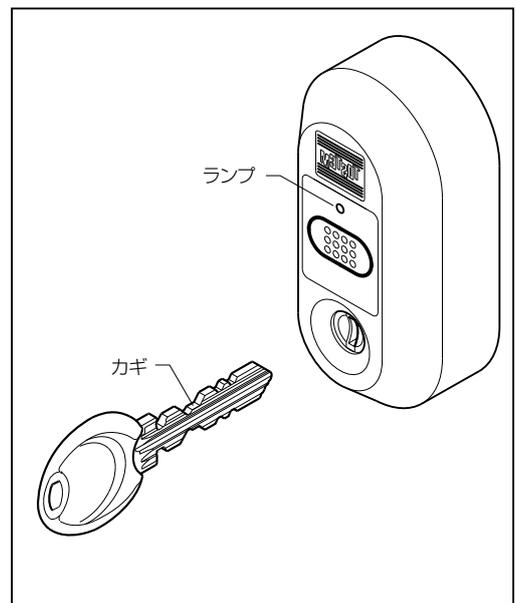
アドバイス

●ドアを連続して解錠状態にしたい場合は、カギ（●➡）により解錠してください。カギ（●➡）により解錠した場合は、自動施錠は行いません。

■ドア本体(屋外側)



■タッチ付シリンダー



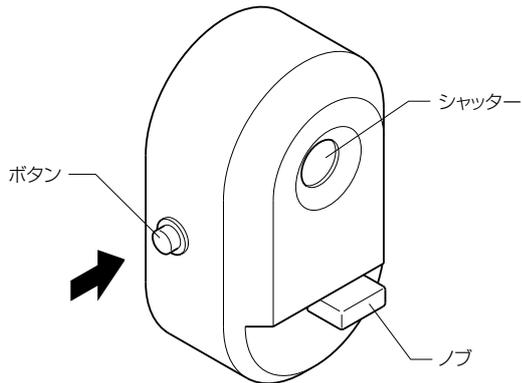
※お使いいただくカギは、イラストと異なる場合があります。

■ 防犯アラーム付シリンダーの使用方法

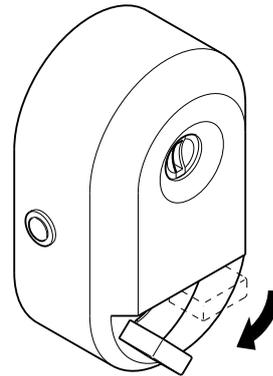
- 防犯アラーム付シリンダーは、通常シャッターで鍵穴を覆っています。これは、普段から鍵穴を見せないことで鍵穴への直接的なイタズラや、不正解錠等を防止するためです。
またシャッターが開けられてから一定時間以内に解錠されない場合にはブザーが鳴り出すため、不正な解錠（ピッキング等）を防止することができます。

防犯アラーム付シリンダーの操作方法

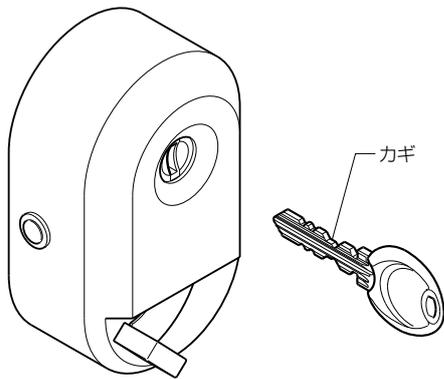
- ①防犯アラーム付シリンダーの側面にあるボタンを押します。



- ②ボタンを押しながら防犯アラーム付シリンダー正面のノブを押し下げます。

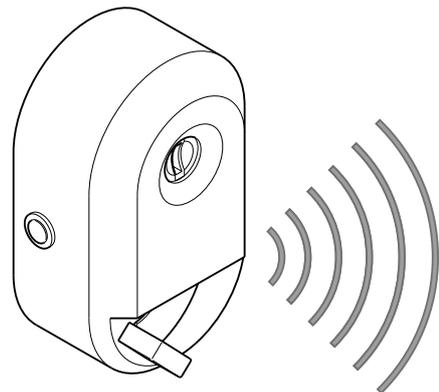


- ③ノブを押さえたまま、カギを挿し、施解錠します。



※お使いいただくカギは、イラストと異なる場合があります。

- 注) ノブを押し下げたまま（ボタンを押したまま）数秒解錠されずにいると、ブザーが鳴り出します。（30秒間で鳴り止みます。）



●ブザー解除方法

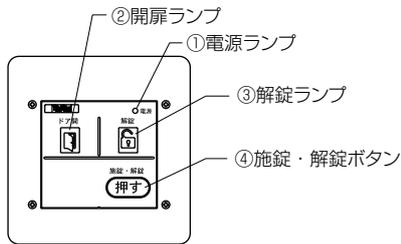
- ①防犯アラーム付シリンダーをカギで解錠します。
 - ②タッチ付シリンダーを解錠します。
- 注) ②、①の順に解錠してもブザーは解除できます。

●ご使用上の注意

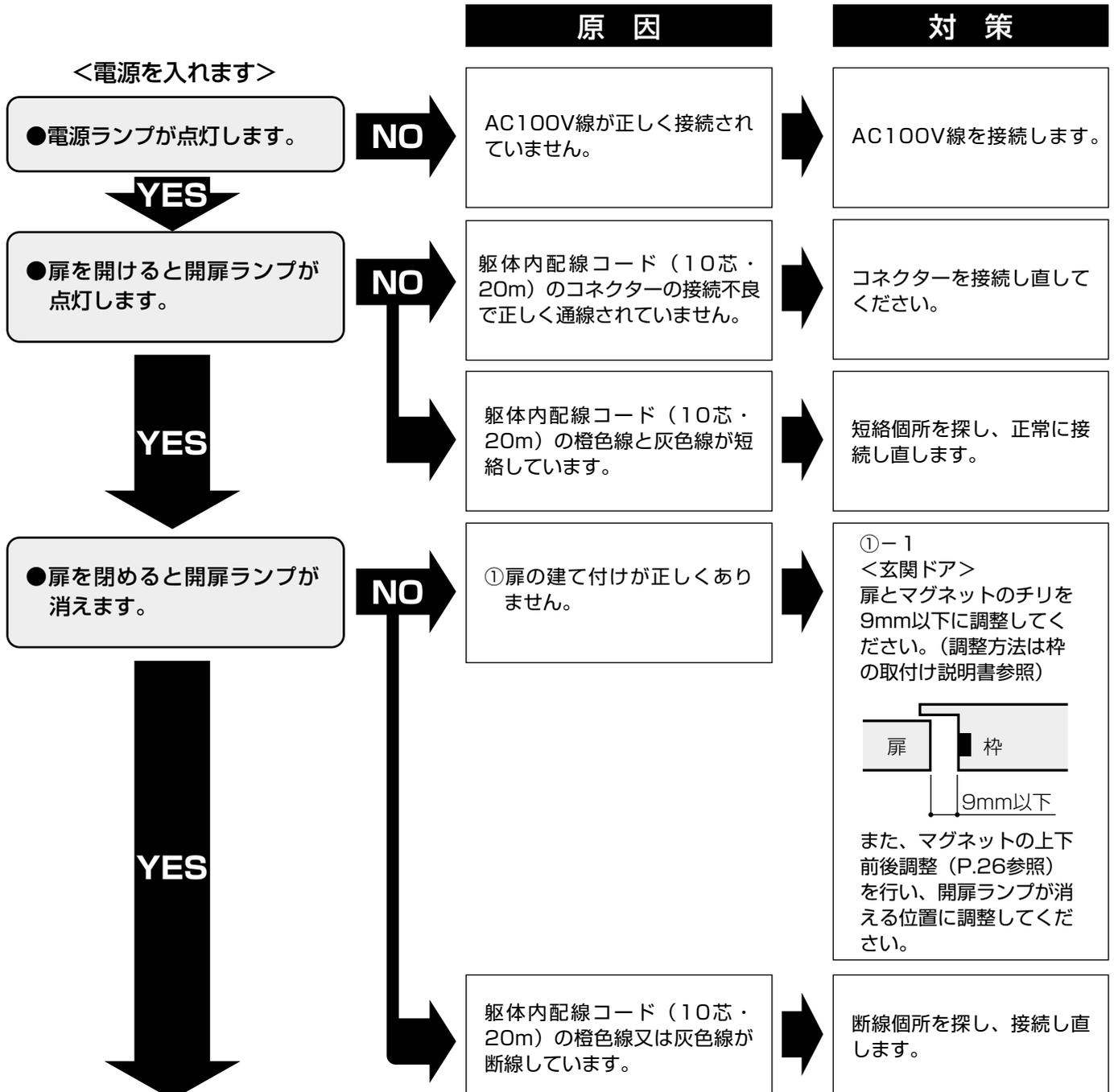
- ①ノブを押し下げずにカギを差し込むとカギに傷がつく場合があります。
- ②シンナー、ベンジン等の溶剤で洗わないでください。
⇒変形や故障、発火の原因となります。
- ③改造や分解はしないでください。
⇒故障や発火の原因となります。

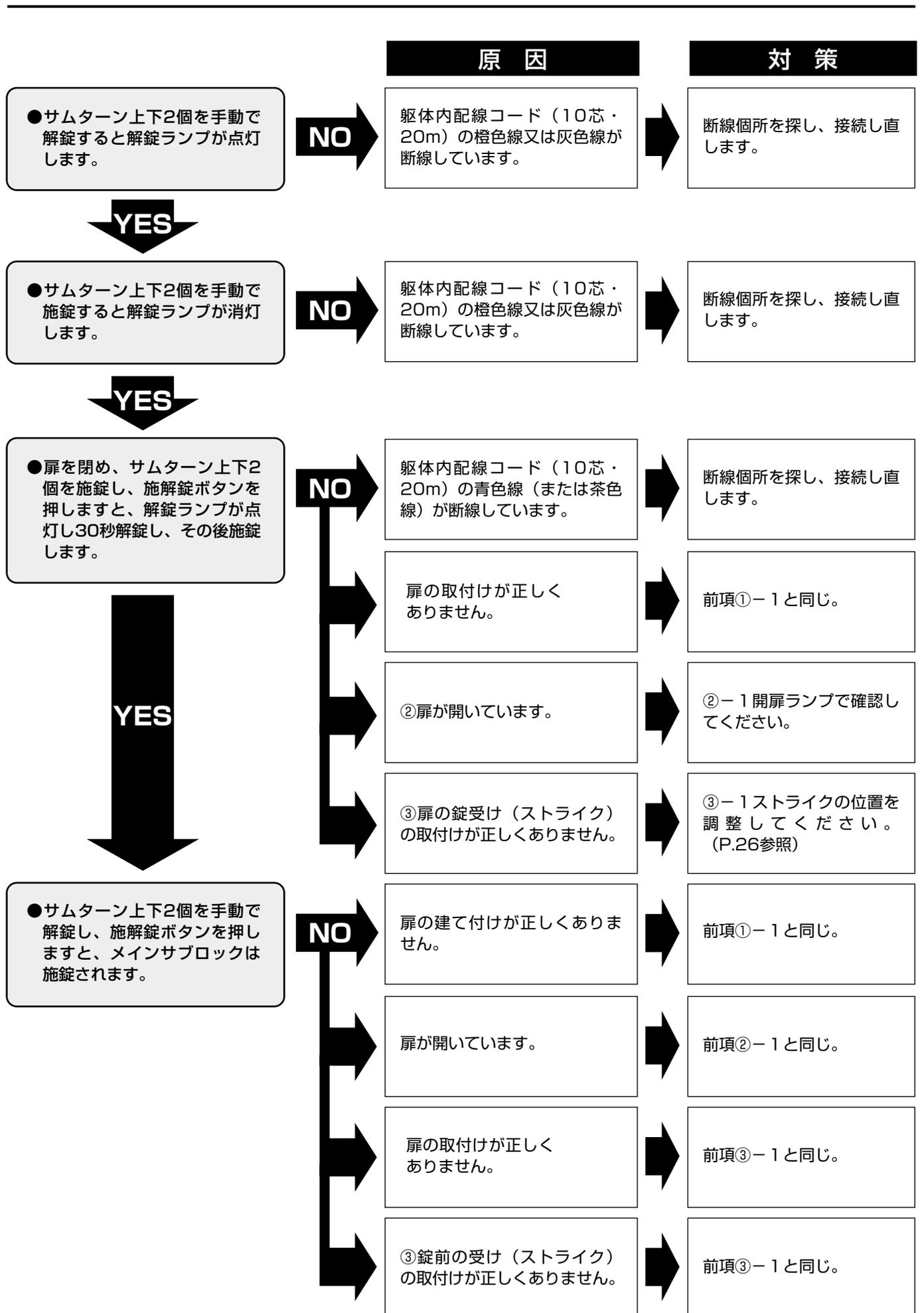
7.施工後の確認

メインコントローラ：動作確認の前に本体の建付け調整および錠前受け（ストライク）の調整（P.26参照）を行い、手動にてロックの施錠確認を行ってください。



- ①電源ランプ
- ②開扉ランプ
- ③解錠ランプ
- ④施錠・解錠ボタン



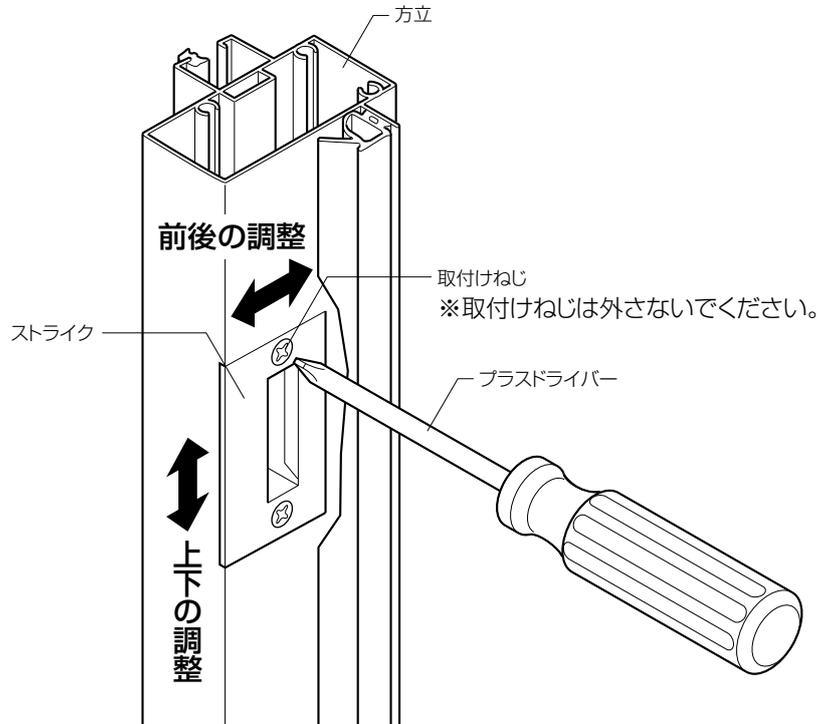


8.調整方法

■ストライク調整方法

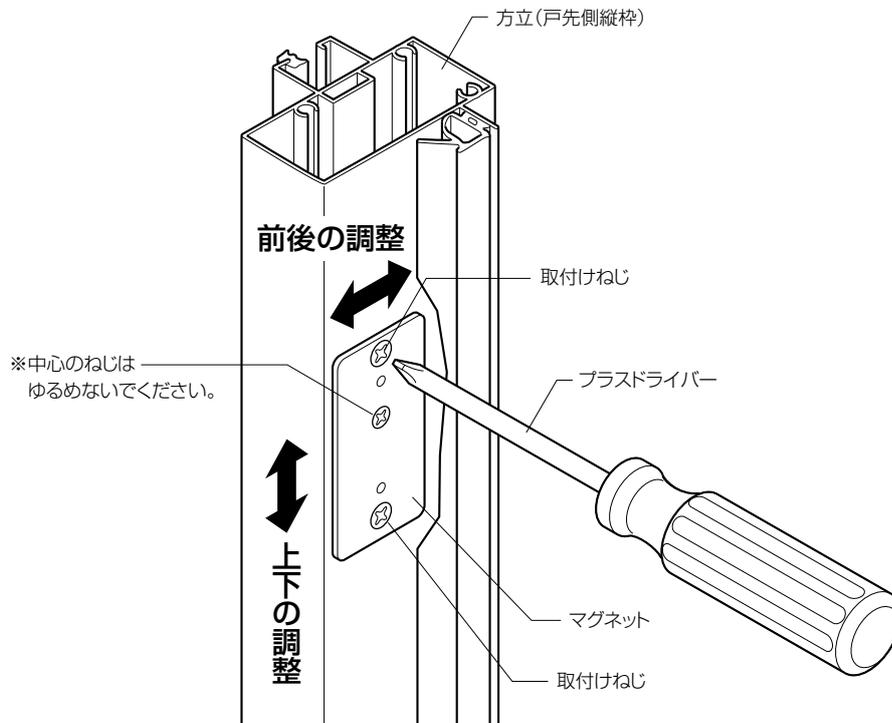
●取付けねじをゆるめて上下前後に調整した後、ねじをしめ固定してください。

※詳しい調整方法は枠の取付け説明書を参照してください。



■マグネット調整方法

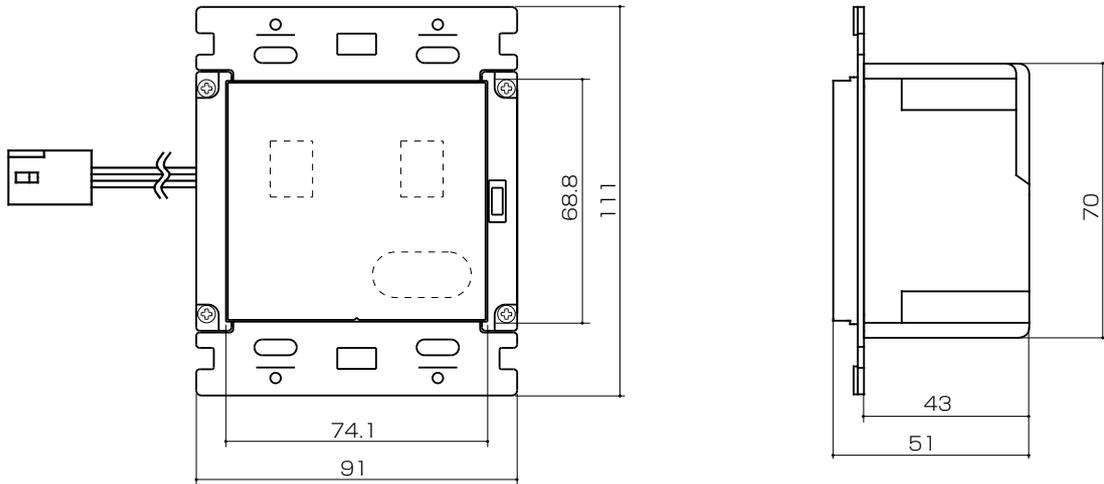
取付けねじをゆるめて、上下、前後に調整した後、ねじをしめ固定してください。



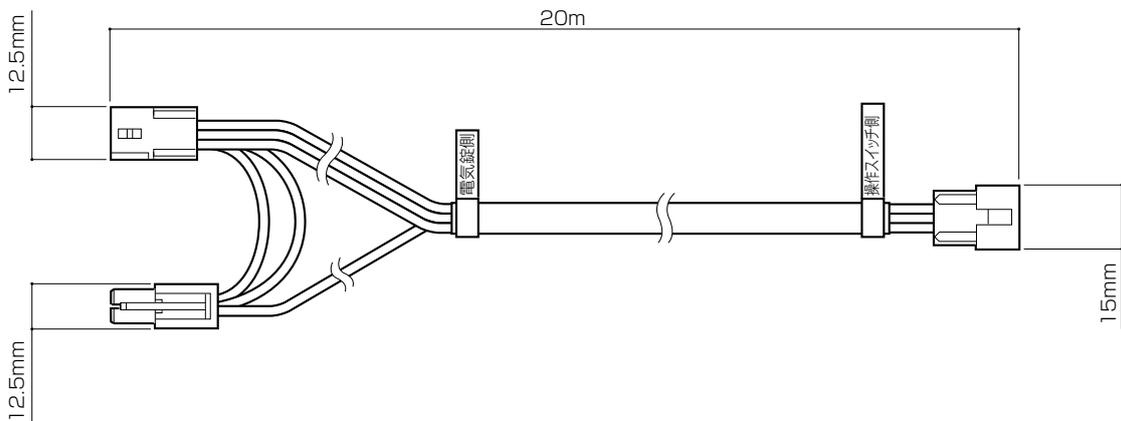
9. 外観寸法図

■ ベーシックシステム

● メインコントローラ

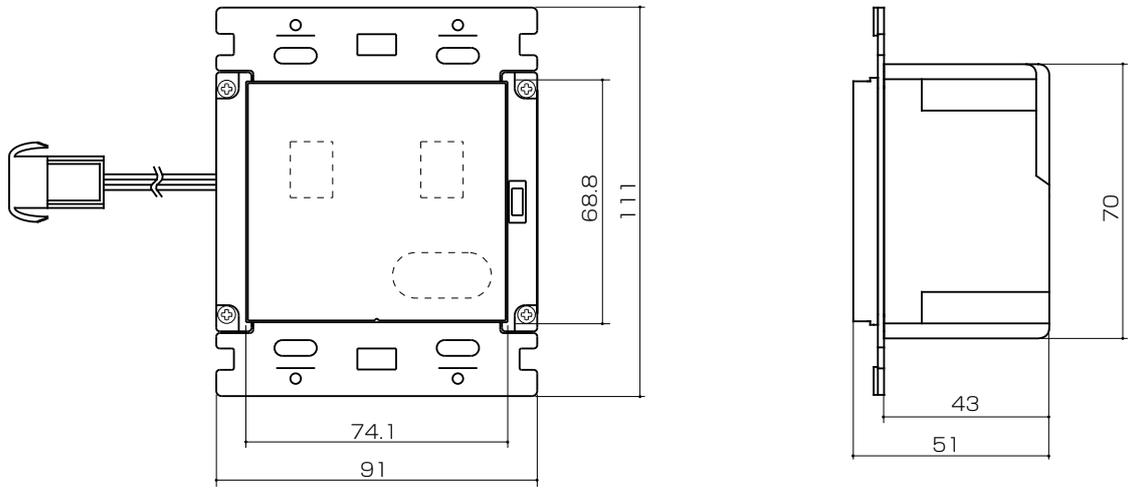


● 躯体内配線コード

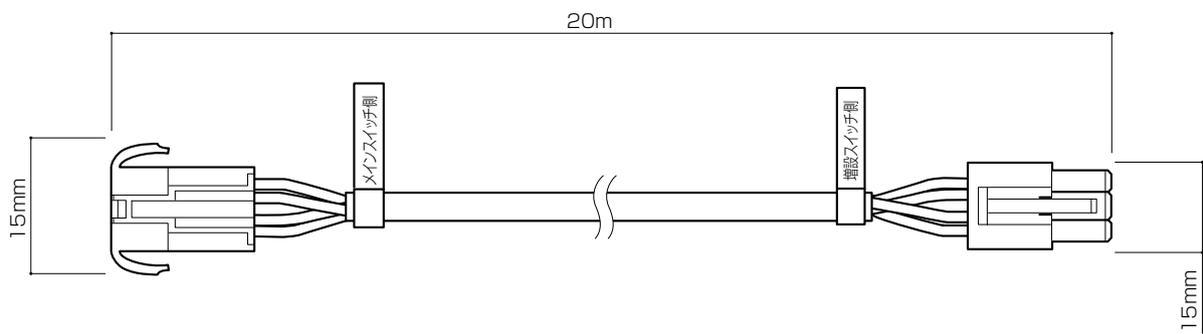


■増設スイッチセット(オプション部品)

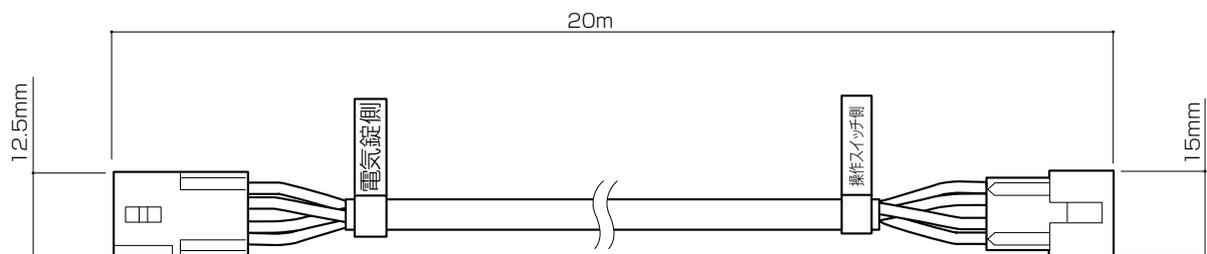
●増設スイッチ



●増設コード



■延長コード(オプション部品)



10. 定格

1. メインコントローラ

電源電圧 : AC100V 50/60Hz

消費電力 : 10.8W(最大)

配線数・通達距離

メインコントローラ - 制御器 10線 0.3mm 線で40mまで

メインコントローラ - 増設スイッチ 5線 0.3mm 線で40mまで

解錠時間 : 30秒

色調 : 本体……ミルキーホワイト

使用周囲温度範囲 : -10℃ ~ 50℃

使用周囲湿度範囲 : 20 ~ 90%RH

使用範囲 : 一般家庭

2. 制御器

仕様

名称	定 格	
電 源	電圧 DC12V	電源容量 0.5A 以上
モーター駆動信号	電圧 DC5V	電流 10mA
メイン錠解錠信号	電圧 DC5V	電流 100mA(max)
メイン錠施錠信号		
扉開閉信号		
リード線	L=200m/m コネクタ付 AWG-22 UL1007 耐熱ビニール電線	

■オプション部品定格

1. 増設スイッチ

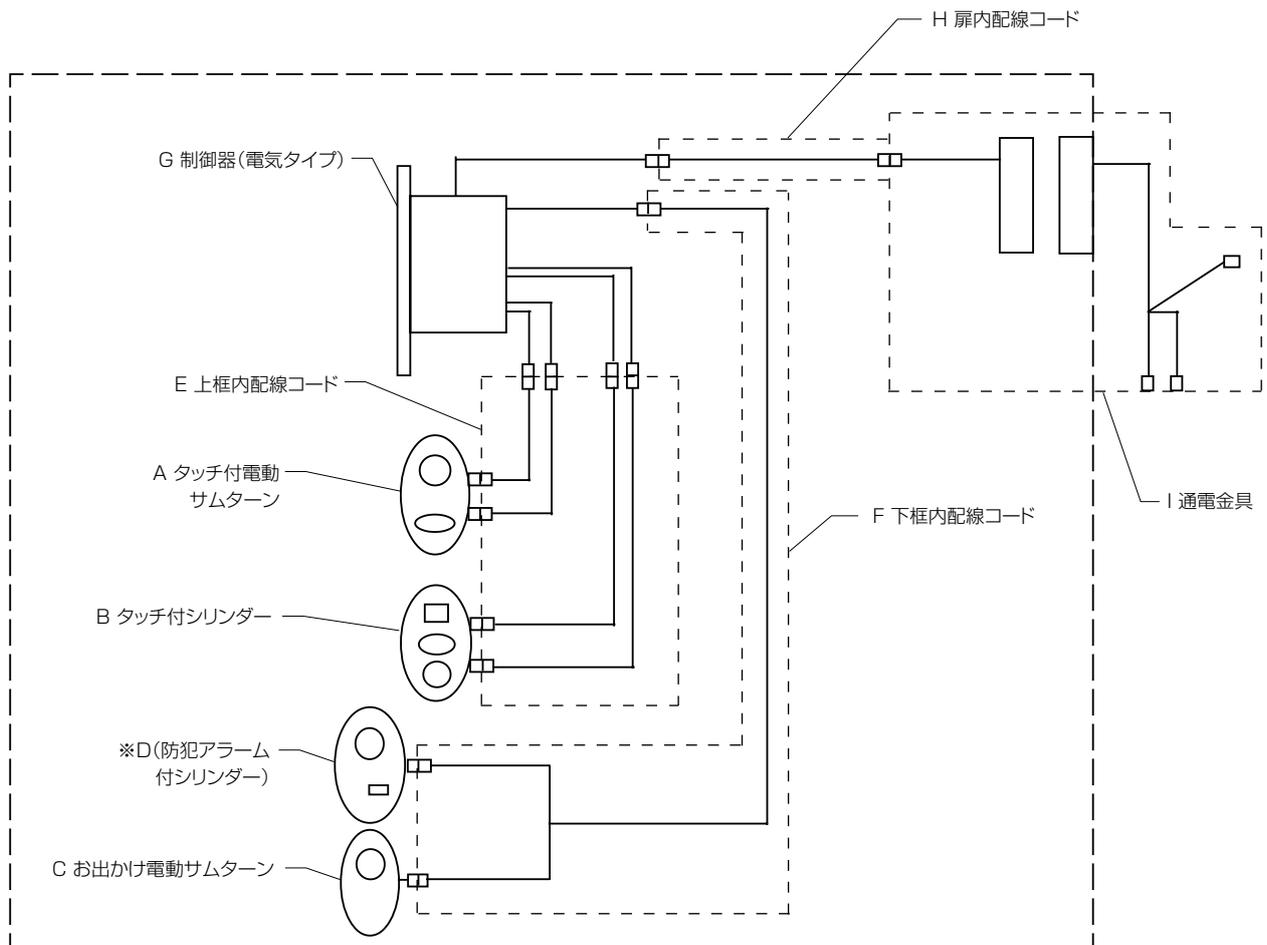
色調 : ミルキーホワイト

使用周囲温度範囲 : -10℃ ~ 50℃

使用周囲湿度範囲 : 20 ~ 90%RH

使用範囲 : 一般家庭

11. 配線色別信号内容



A タッチ付電動サムターン

① 橙	タッチSW (COM)
③ 白	タッチSW (+5V)
⑥ 桃	LED (RED)
⑧ 緑	LED (GREEN)
⑩ 紫	LED (GND)
⑤ 灰	フェライト (A端)
⑦ 水	フェライト (B端)
② 茶	モーター駆動 (施：-、解：+)
④ 青	モーター駆動 (施：+、解：-)
⑨ 黒	COM (GND)
⑪ 黄	解錠SW
⑫ 赤	施錠SW

E 上框内配線コード

① 橙	① 橙
③ 白	③ 白
⑥ 桃	⑥ 桃
⑧ 緑	⑧ 緑
⑩ 紫	⑩ 紫
⑤ 灰	⑤ 灰
⑦ 水	⑦ 水
② 茶	② 茶
④ 青	④ 青
⑨ 黒	⑨ 黒
⑪ 黄	⑪ 黄
⑫ 赤	⑫ 赤

G 制御器

① 橙	青 ①	モーター駆動 (施：+、解：-)
③ 白	茶 ②	モーター駆動 (施：-、解：+)
⑥ 桃	緑 ③	GND/COM
⑧ 緑	白 ④	扉開閉SW
⑩ 紫	橙 ⑤	警報出力A
⑤ 灰	灰 ⑥	ユニット電源 (+6V)
⑦ 水	黒 ⑦	警報出力B
② 茶	黄 ⑧	解錠SW
④ 青	赤 ⑨	施錠SW
⑨ 黒		
⑪ 黄		
⑫ 赤		

H 扉内配線コード

① 青	① 青
② 茶	② 茶
③ 緑	③ 緑
④ 白	④ 白
⑤ 橙	⑤ 橙
⑥ 灰	⑥ 灰
⑦ 黒	⑦ 黒
⑧ 黄	⑧ 黄
⑨ 赤	⑨ 赤

B タッチ付シリンダー

① 灰	フェライト (A端)
② 水	フェライト (B端)
③ 橙	タッチSW (COM)
④ 白	タッチSW (+5V)
⑤ 緑	LED (GREEN)
⑥ 紫	LED (GND)
⑦ 桃	LED (RED)

① 灰	① 灰
② 水	② 水
③ 橙	③ 橙
④ 白	④ 白
⑤ 緑	⑤ 緑
⑥ 紫	⑥ 紫
⑦ 桃	⑦ 桃

① 灰	
② 水	
③ 橙	
④ 白	
⑤ 緑	
⑥ 紫	
⑦ 桃	

C お出かけ電動サムターン

① 茶	モーター駆動 (施：-、解：+)
② 青	モーター駆動 (施：+、解：-)
③ 黒	COM (GND)
④ 黄	解錠SW
⑤ 赤	施錠SW

F 下框内配線コード

① 茶	① 茶
② 青	② 青
③ 黒	③ 黒
④ 黄	④ 黄
⑤ 赤	⑤ 赤

① 茶	
② 青	
③ 黒	
④ 黄	
⑤ 赤	

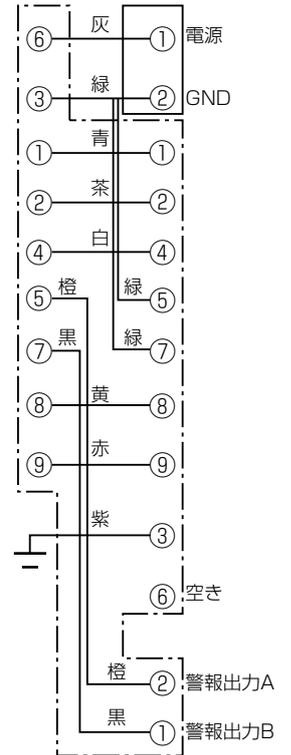
D 防犯アラーム付シリンダー

① 赤	ブザー (+)
② 黒	ブザー (-)
③ 橙	COM (シャッターSW)
④ 白	シャッターSW (+6V)

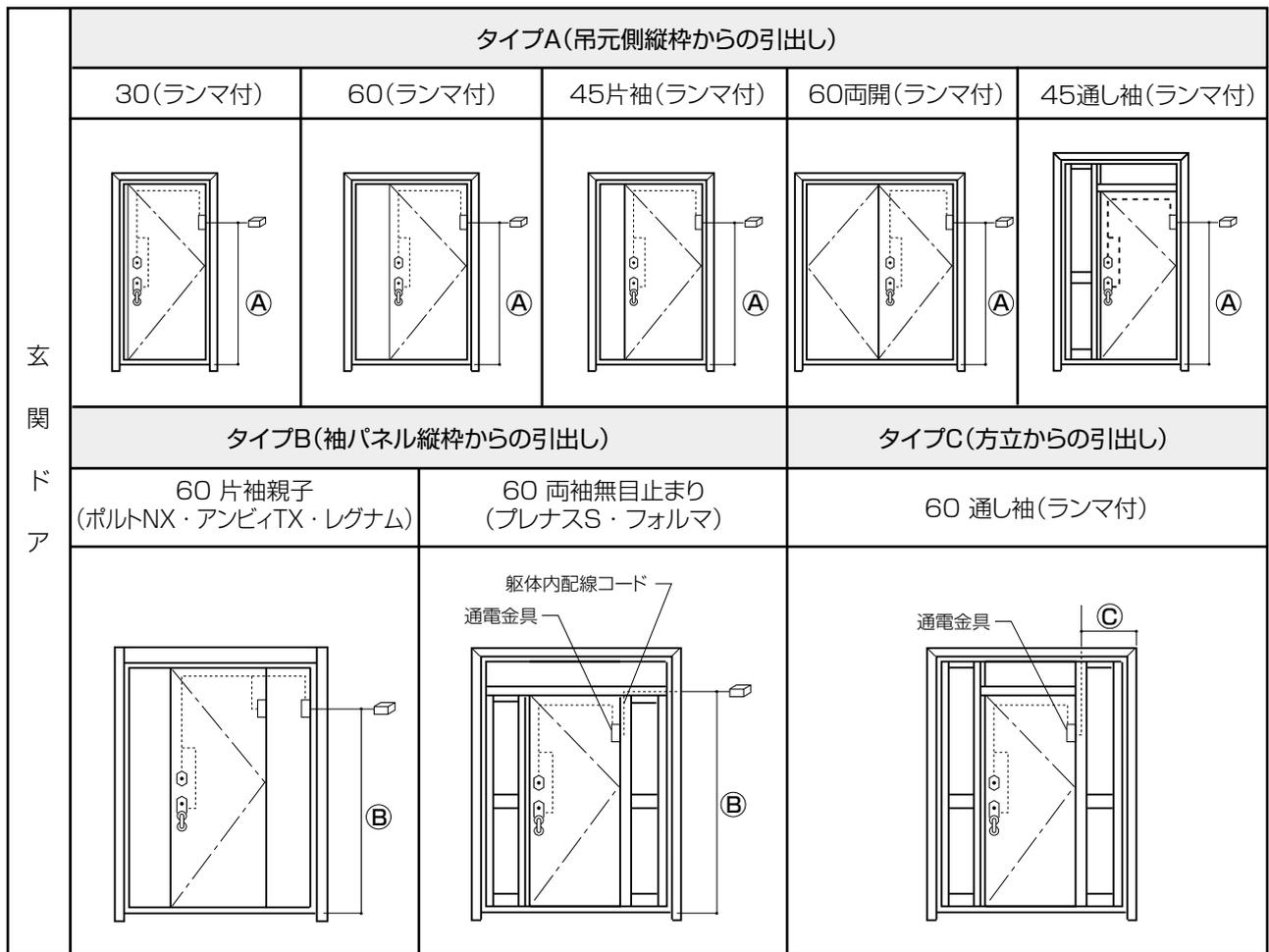
① 桃	⑥ 桃
② 緑	⑦ 緑
③ 橙	⑧ 橙
④ 白	⑨ 白

⑥ 桃	
⑦ 緑	
⑧ 橙	
⑨ 白	

I 通電金具



12. 枠タイプ別配線引出し位置



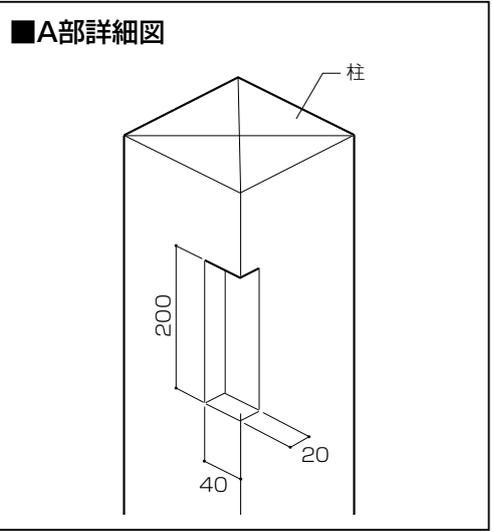
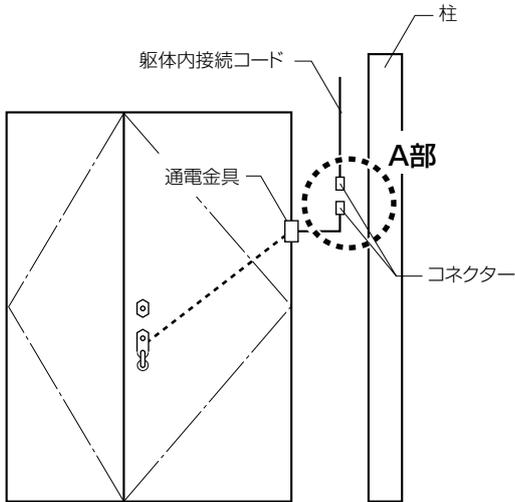
注) ①、②、③は、枠基本寸法端部からの寸法で表記してあります。

[配線引き出し位置寸法表]

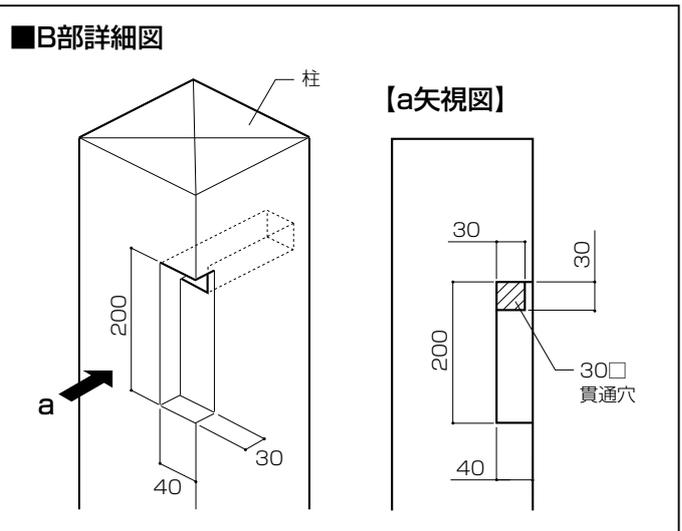
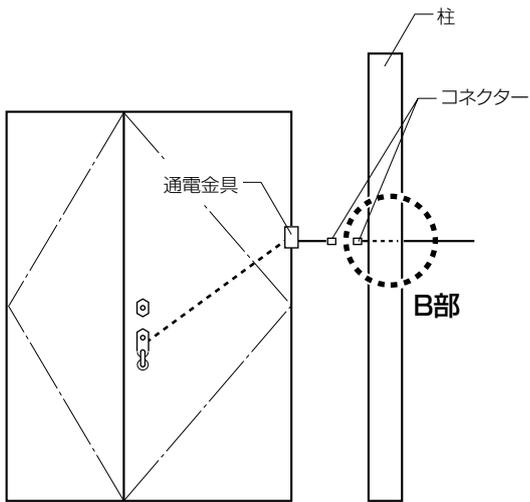
商品名		寸法	A	B	C
レグナム・ポルトNX・アンビィTX			1863	1863	—
グランザ フォルマ アルベロー アスティ	断熱枠	H23・H20(ランマ付)	1622	—	—
		60片袖親子	—	—	372.5
		60両袖通し袖	—	—	372.5
		60両袖無目止り	—	2014	—
グランザEX フォルマEX プレナスS セルバ マデラード エスキューブ	非断熱枠	H23・H20(ランマ付)	1622	—	—
		45両袖通し袖	—	—	189
		60両袖通し袖	—	—	415
		60両袖通し袖(入隅)	—	—	364
		60片袖親子	—	—	415

13. 配線引出し部の柱加工

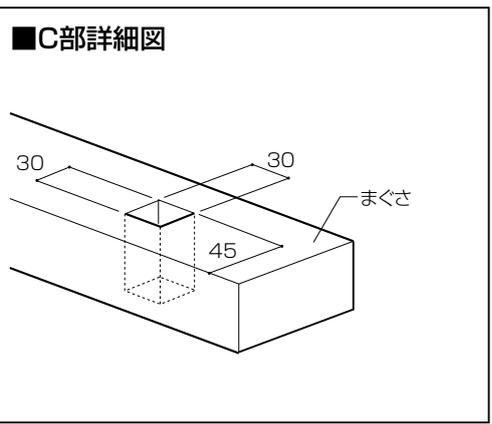
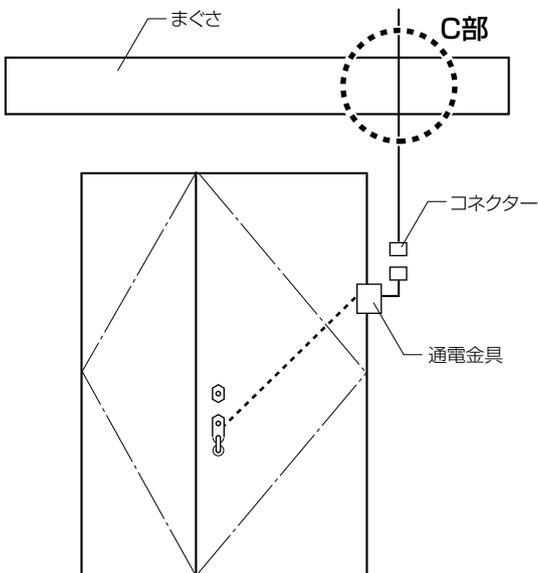
■吊元側縦枠から上枠側へコードを通線する場合



■吊元側縦枠から柱を貫通し、コードを通線する場合



■上枠からまぐさを貫通しコードを通線する場合



株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117
-

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-4134-33 FAX.☎0120-4134-36

<http://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトから
ご確認ください。

取説番号	MAH-544F	事業所コード	ZZB2	2013.2.1 発行
------	----------	--------	------	-------------

